京城日報

世界經濟恢復に就て（六）

法學博士　福田德三氏講演

現在では貨幣價値の整理は各國民各個人の生活を安定する爲に必要なので物價を下る爲ではない。で世界を通じての貨幣價値はどうかと云ふと一向に定まつてない。マークの如きは弗一個に對し一時は三百二十五マークになつた。米貨、英貨に對しては尙問がわるい。獨逸は云はゞ經濟的に餓死に瀕して居るので、露西亞はそれより更に一層わるい狀態に陷つて居る。又英國は英國、日本は日本で各自經濟的に鎖國をやつてる。卽ち金の輸出禁止がそれだ。然るに米國は此の鎖國をやらぬ。それで益々加はる有樣である。世界經濟の恢復には此の鎖國を解くの外はない。此の根本問題の解決がつかないからゼノアでもヘーグでも何等の成案を得なかつたのである。

次は各國々債の問題であるが、之は貨幣價値の整理と云ふ程大問題ではない。今回の大戰役についての公債政策は矢張り獨逸のやつた處を各國で眞似して居る。公債には內國債と外國債とある。借りた當座都合の宜いのは外國債で、之は返す時は大變に困る。之が生產的に使はれた公債なら結構だが非生產的公債では何にもならぬ。金を借りて酒を飲んだ樣なものだ。あとで利を拂ふだけにも大變な努力が要る。然るに內國債となると返還しても金は一文も外國へ出ない。だから又それを取上げては返す。外債と違つて大變樂である。

獨逸が外債を借りたのは始め一回だけで、二回目からは悉く內國債の政策をとつた。英國はどうかと云ふと始めは戰時稅の設定によつて軍費を支拂する氣でゐた。獨逸博士は英國のやりかたに贊成して之れを賞讚な方法だと云ふたが、私は始めから獨逸のやり方が勝つて居ると思つた。一體今回のやうな大戰爭が稅金を上げた位でやつて行かれるものではない。始めは茶の輸入稅を四片上げたが足りない。段々所得稅を引上げて遂には七割五分を取る事にしたが未だ足りない。遂には公債政策を採ると云ふ事になつて了つた。ドイツでは大戰中六七回の內國債を募つたが、其の方法は實に巧妙で無から有を生ずるやうなやりかたであつた。どうして無いものを取つたかと云ふと斯ふである。

ドイツの內國債は第二回目から五百マーク、三百マークと云ふ風に小額な公債が多かつた。これは何故かと云ふと國民の有つてる公債をあてに金をかすそして其金で公債に應じさせる。金と云つても勿論一種のノートに過ぎない。此ノートを貸しては公債に應募させる。之を繰返したから金はなくても幾等でも公債が出來る。云はゞ之はペテンだ。然し良いペテンだ。つまり國民は拂ふべき金が無いから自分將來の働きを持つて公債を拂ふ事になる。

例へば一人のものが既に二百マークの公債に應じしゐる。そこへ官吏が來て尙第二回の公債に應募するかと問ふ。無論國民の大部分は第二回と云ふ公債に應募する餘裕はない。で其旨を答へると『ではお前の持つて居る二百マークの公債に對して其七割百四十マークの金を貸さう。それによつて第二回の公債に應募しろ』と官吏は云ふ。そして一種の金額を貸す。これはダーレン、カッセルシャイン、ノートと云ふもので、之を借りたものは年四分の利と共に年の中四回か三回に返す義務がある。で此ノートで公債に應ずる。公債の利子は年五分二厘で、カッセルシャインノートの利は四分だから一分二厘丈の利鞘が儲[illegible]の方は早いので千九百四十二年後にならなければ返濟して呉れない。一方、カッセル、シャイン、ノートは其年中に返さなければならぬので、國民は一心に働いて其負債を返す事にする。卽ち將來の勞働を以て國債に應ずると云ふ譯だ。之と同樣な金券を用ひ始めたのが英國で、それを又眞似しさうになつたのが日本、いつも眞似ばかりだ。日本では實際の使用こそ見ざれ、今にもやりかけたのは事實である。

ないか。公使團が[illegible]みに止きを措き、地方と[illegible]ることと轉きに失し一步[illegible]は頃面目の希望に副ふ事[illegible]が究極すれば支那國民の[illegible]ら早められる。早急撤[illegible]て其氣勢を殺ぎ惡結果[illegible]等の理由に依り[illegible]公使團の反省を促すと同時に、[illegible]北京當局に向つても前に四國公使の提議に對し、六月三日附小幡公使に訓電した趣旨の通り、尙暫らく支那時局の推移を觀望する事を適當とする。

陸海軍豫算の整理

【東京】現在我國の豫算約十五億圓が、今度の大整理で二億圓減となれば來年度の豫算は、約十二億圓となる譯であるが、其內陸海軍豫算は合計五億三四千萬圓（整理縮小後の豫算）で總豫算の四割以上である。大戰後の今日四割以上の軍事費を國民に負擔せしめる國は我國だけである。我內政外交の關係は果してこれ丈けの軍備國防が必要であらうか、否、却て之が爲外は國際の危機を釀し、內は人心の惡化を招きつゝあるのではないか。是我陸海軍豫算を整理する前に研究すべき根本問題である。

滿蒙の朝鮮人（六）

田中誠之助

滿蒙の農的價値

私は滿蒙に於ける朝鮮人の努力ある發展を期する對策を說く前に、滿蒙の農業上の特色に就いて若干考察して見たいと思ふ。前に述べたるが如く滿蒙及び西伯利の地は嚴寒の季節が長い爲に、一ケ年の半は農耕に從事することが出來ないのが其の一大缺點である。地味の如き比較的肥沃の所が多く、宛然[illegible]の平野を見るが如く、收穫及び農耕共に有望である。然るに概して此の地域は五月に始まり九月に終結するといふ狀態で、實際の農業期間は僅々四五ケ月に過ぎない。然るに多くの農作物は播種後二ケ月乃至三ケ月にして漸うして收穫期に達するものであるから、其の播種は始期の二三ケ月前に行はなければならぬ。卽ち五月下旬乃至六月上旬には播種せねばならぬのであるが、解氷期より一時の播種を講へねばならぬといふことが、滿蒙農業の特色である。此の如き不便あるに拘らず滿蒙に於ける農業には特殊の天惠がある。それは夏季に於ける日照時間の多いことである。凡そ高緯度の地に於ては夏季に至るや日出早く日沒遲くして晝間が非常に永くあるものである。哈爾賓の如きは六月初旬午前四時に太陽が出で午後八時に太陽が沒するといふ狀態で、日照時間が甚だ多い。それに雨天が少いので作物に必要な日照と濕度とは充分に與へられるのである。是熱帶に近い地方に於て熱帶植物の米作が適する所以であつて恐らく西伯利の奧地に於ても米作適地は少くあるまいかと思はれる。

滿蒙及び西伯利の農業は、上記の如く耕作期間の短い事と日照時間の長い事との二大自然的要素に依りて支配せられて居るが、此の短所の方は人爲的方法に依りて或點までは打勝つことが出來る。其の方法の研究が結局將來に於ける朝鮮人指導の眼目であらねばならぬ。而して是畢竟支那移民に打勝つ所以の手段である。卽ち此の意味を平易に說明すれば、從來一人の農夫にて二町步よりしか耕作が出來ないものを、何等かの方法に依りて若し四町步を耕作せしむることが出來れば、その收穫は從前に倍加し、十町步を耕作せしむることが出來れば、五倍の收穫を得る譯である。

要するに在滿朝鮮人が、水草を逐ふて移住する現狀も畢竟生活の安定を得る丈けの收穫のないことが其の原因であるから、彼の自然狀態の缺陷に打勝ち、今少し働き甲斐のある方法を興ふることが、有ゆる政策又は問題の根抵を爲すべきものであらうと思ふ。我が朝鮮人百五十萬が其數に於ては一國家を建設するに足る丈けの多數でありながら、社會的に經濟的には何等の努力をも樹立することが出來ないで居ることも、要するに其の活動力が自然界の事情に制限せられて完全に働くことが出來ない爲めである。又不逞の徒に惡化するものゝあることも住民が恒產を得られぬ爲めに誘發せられると解しなければならぬ。

言論界

列國の支那援助說

【東朝】北京外交團は支那擾亂の政治的混亂の極に達し、此上放任せば世界の禍ひとなる可を慮かりて此際ワシントン條約に從ひ八箇國が協力し其義務を遂行す可き時機であるとて、國際共同管理說が再燃して居る。外交團の判斷は正鵠に近いかも知らぬ。

政界餘滴

在京　上田生

◇政府と政友會との關係に就て其前途を憂ふる者がある。これを反對黨からいへば何とかして兩者の間を離反せしめなければ面白い芝居にはならぬ。故にそれを他人の爲たらしめず本物の喧嘩にしようといふ希望もあらうから、此方面の策士達は今後この喧嘩に燃をかけて兩者を相剋かしめる事に努力をするであらうと思はれる。

◇政府反對黨の策士の謀るところでは、各地方における政友會の地方支部に對する脫黨を驅挾することは目下の政情にありて極めて必要なる努力である。そして政友會內閣が如何に國政の施設を誤り、國家を毒することが多かつたかを天下に知らしむるは、繼いで來るべき次の政變において政友會に政權を渡さゞる豫備的行爲である。これ眞に一擧兩得の策であらねばならぬと。

◇更に彼等の言に依れば、政友會の黨員が脫黨を續むるのは卽ち其失策が如何に多大であるかを物語るものだと解して居るやうであるが、然し政友會側では主義政策が國民の輿望にそへばこそ政友會に入黨もするのであるといふ理路が判然せぬものと見えて笑止だと云ふであらう。

◇政府と友會との關係が前途の如き險惡なる企てによつて離反するものと見るのは如何にも淺薄皮相なる觀察であり、何人の叡智によるかは知らぬが、之を加藤內閣をしてやらせて居るところに政友會の惡義が潛んで居りはせぬであらうか。

東西南北

▲黴菌を殺す淚の威力　英國のアレキサンダー、フレーミング博士は六ケ月の研究の後に淚の中に殺菌力を有する或る性能があることを發見した。その實驗に依ると一滴の淚は擴がつてゐる黴菌をたちどころに溶解して了つた相だ。淚の威力の如何に偉大であるかを茲に至つて完全に科學的に證明された譯である。

▲極東共和國の生活難　極東共和國民の生活難は今やその頂點に達して餓死するもの相踵ぐといふ慘狀。軍隊や監獄ですら食物の粗惡なのと不足に依つて病氣に罹り不具者になつたり餓死したりする者が多い相だ。

▲婦人の齒科醫增加　大戰後職業婦人が著るしく殖えた。日本では智識階級に屬する婦人中女醫齒科醫を志す者が多くなつた。東京神田駿河臺の女子齒科醫學專門學校の如きも明治四十三年頃僅に八名の在學生に過ぎなかつたのが今では百六十餘名に達してゐる。

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九百二番　振替京城三〇〇番

講談雜誌　臨時增大號
妖婦怪賊名探偵

◇妖婦　髑髏首のお芳　細田敏郎
◇江戶捕物　迎へ火　加住松花
◇奇賊　白浪坂の彌介　岩佐愼助
池田久馬の才智　貞川
妖婦お光　雨中の血刀　貞齋
眞龍軒と　又右衞門　亮三

探偵奇談　夜嵐お絹　猫遊軒伯知演
芝居茶屋の娘から御部屋樣になり、妾になり、藝者になり、その果ては役者に狂つて自分の旦那を殺すあうない女、境遇がさうさせたのか、生れつきの惡魔性がさうさせたのか、明治初年市井を騷がせた事實物語。

◇善光寺中心　青色の法衣　松美佐雄
◇天海坊の妖術　萩原臥龍
◇南海海賊傳　[illegible]
怪談　腰を卷く蛇
夢中の怪
落語　妖婦誹縮緬

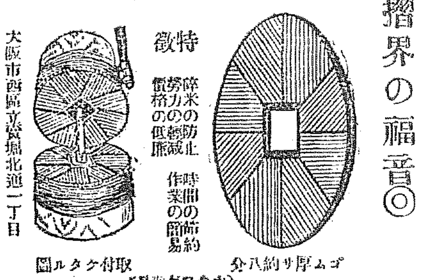
怪賊　石川五右衞門　桃州桂玉演
開闢以來これ以上の大怪賊はなかつた、大仕掛の泥棒の大家で、手下は五人になつたり七人になつたり、空中を飛行したり自由自在、これがどうして太閤殿下を暗殺しやうとしたか、その背景にある當時の政治的の暗黑面が描き出される。

探偵漫畫　木乃伊取り　染夫
落語　名探偵　椋平
漫畫講談　自來也渡米　染夫
漫畫　探偵珍吉　節一
漫譚　妙なお世辭

特價五十錢　送料二錢
東京　博文館

周易　家相
岡村介石
京城明治町二丁目

專賣特許　一新案特許
ゴム臼
◎籾摺界の福音◎
特徵　碎米の防止　勞力の輕減　價格の低廉　時間の節約　作業の簡易

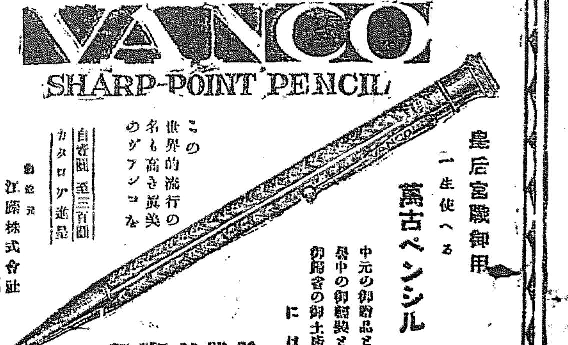


ゴムの厚サ約八分　取付ケタル圖
（カウネグロ型）
ゴム臼朝鮮一手販賣　各種ゴム製品卸
大阪市西區立賣堀北通一丁目　不二合名會社
電話新町一九三九番　振替大阪九〇〇八番
一郡二一代理店募集ス

最新刊
朝永三十郎　カントの平和論
松本悟郎　哲學の話
岡田三夫　海の科學
高橋　山の科學
長岡　人間哀史
高野　最後の一線
大泉黑石　愛の極み
京城　大阪屋號

京城明治町一丁目
雜株現物賣買
陸三商會
電話一三三四番

THE VANCO SHARP-POINT PENCIL
この世界的流行の名も高き眞美のヴァンコを
皇后宮職御用
一生使へる
萬古ペンシル
中元の御贈品と暑中の御賜與と御賜會の御土產には
自金側　至三百圓
カタログ進呈
發賣元　江藤株式會社



電氣透熱治療器
難病治癒　健康增進
日英佛墺專賣特許
エッチカーレント
ヂアテルミー
學科の極致が生める靈器

本器は千九百〇八年ナーグルシユミット氏に依り始めて無刺戟透熱法卽ちヂアテルミーが完成せられ……
說明書　試驗例　無代進呈
定價一組　十八圓
發賣元　日本電解工業所
朝鮮京城本町二丁目　日本電解工業所朝鮮出張所
（特約店希望者は當出張所へ申込れたし詳細回答仕候）

改造　八月號
名人「入神」の感想
◇悅樂安靖の道程…ピアニスト　久野久子
◇在作人着力之處…陶土師　眞清水藏六
◇機略、神術の潛む處…將棋名人　關根金次郎
◇眞劍卽舞臺精神…新派俳優　井上正夫
◇分つて分らない…落語家　柳家小さん
◇名人と天分と…圍碁名人　本因坊秀哉
◇茶道と文化生活…官休庵　千宗守
◇精神統一…庭球選手　熊谷一彌
◇競技則氣合…撞球選手　山田浩二
◇法悅瞬間の延長…劍道師範　中山博道
◇舞臺に於ける眞實味…帝劇俳優　守田勘彌

◇宗教的眞理の本質…柳宗悅
如何なる眞理が宗教的で其特質は何であるかに就いて考察するに、先づ認識論から出發して、宗教的眞理が論理的認識の彼岸にある事を指摘し引いては知識と信仰の關係に完解答を與へてゐる、宗教哲學の根本問題を取扱ふに明快透徹せる筆致は刻下の重要論文也
◇農村法律問題…末弘嚴太郎
「不合理にして不信不義を極む」と斷定して、現小作制度を痛擊粉碎せんとする博士の論旨の壯んなる蓋し論壇無二の深刻なる快文字たり
◇飢えたる露西亞を救へ…山川均
飢餓に惱める露西亞はこの世ながらの地獄だ。露西亞研究の大立物たる氏の驚く可き材料と明徹せる論鋒は吾々の胸腑を衝す
◇生命宗教の本質…賀川豐彥
唯物的革命は宗教を否定した。時代は果して非宗教か、若くは宗教か？本論は賀川氏の立脚とする生命宗教の哲學論議を詳述するもの也
◇支那の文明と西洋…ラッセル
異文明の接觸は過去に於て歷々人間の進步を示した。支那で西洋文明と共固有文明が接觸した結果如何？卽資本主義の西洋文明を排斥する此哲人の觀た支那文明の命運を窺知するは、何人にも興味ある事と信ずる。吾人は本寄稿を讀者に獻じ得ることを以て誇としたい
◇Chinese Civilization and the West…Bertrand Russell
◇物質の饑饉と愛の饑饉…卷頭言
◇續不良兒（百枚の長篇）…葛西善藏
短篇作家として知られ、藝術派として知らるゝ葛西氏が情熱の溢るゝまゝに百枚に書き上げた一片の哀史、人の親たる苦惱、愛着とセチ辛き現代世相での葛藤を細々と、しみぐと描いて親ごころの闇に神をしぼる場面を尤も藝術的に現出した近來の代表的名篇。
◇暗夜行路（創作）…志賀直哉
新婚夫婦は美しき二人の溫き愛情、靈妙夢の如き甘き心の悅び――苦惱多かりし主人公の過去暗黑の道程はこゝに始めて快天の喜びを得たれ。俗惡粗笨の世に、恰も北斗の星の如く、人間眞實の光は默として照り輝いてゐる。
◇截紙刀（創作）…里見弴
近來珍しくも氏が永い思索の醇れる副品、若く美しき混血兒は一人の娘より一の截紙刀を與へられた。寸餘の截紙刀は倫敦、巴里、東京と人の心のころぐ轉ぶまゝに不思議な運命を持つて流れてゐる。氏の筆鋒は晴の扉が開かれるやうに心に沁み渡る。
時評
◇ロシアの饑饉…武者小路實篤
◇武力干涉から利權の割込へ…山川均
◇エスペラント語講座…講師　小坂狷二
時代の要求と國際關係の緊密とに鑑みエスペラント講座を新設した。斯界の權威者小坂氏擔當懇切に解說さる。これ正に外國語習得に苦む人々への福音だ。國語問題の一解決だ。些少の努力を惜む勿れ。この好機を逸すると又と機會を捉ふることが困難とならう。
エスペラント語研究
◇國際補助語エスペラントとエスペラント主義…伊藤德之助
◇エスペラントの創始者ザメンホーフ傳…廣田洋二
◇世界に於けるエスペラント普及の概況…何盛三
◇「舌」の叛逆としてのエスペラント…秋田雨雀
◇エスペラントに對する感想…黑板勝美
◇エスペラント語の旅…ラムステッド
戰爭、人種的偏見、言語上の偏見等に鑑み、そして恒久平和、人類愛への道程としてエスペラント運動だ、其の研究は刻下緊急且つ最大の文化として採用さるるであらうと思はるる。發展を極むる本誌の學者は退迫してゐる。世界の大勢に後れざらんとする國民の必讀を要す。
◇美に關する一考察（有島氏の「描かれた花」に對して……）…石原純
◇謙信と信玄との話（題材を史實に……）…堺利彥
◇文藝の管見（菊池寬氏の「文藝作品の內容的價値」に挑戰したる本月號は興趣殊に深し。）…里見弴
◇蟬の話（炎熱石を燒く盛夏に歡喜嗚叫せる蟬の地中の苦役を描剔にものす。）…大杉榮
◇美しき姉を求めて（三百枚の長篇）…富永カンテンスキー
自分は日本人だらうか、ロシア人だらうか彼自身にもそれが判らない、その混血兒のカンが異母姉がチタに流浪しておるのを聞いて矢も楯もたまらず、革命の血腥きシベリヤ、ロシアをさすらひ步く波瀾重疊の實景を描いた世にも不思議な……
定價八拾錢
改造社
東京芝區愛宕下町

罷業依然繼續せば
―慘禍更に増大せん―

【市俄古二十五日發電】鐵道罷業及炭坑罷業の擴大に關し各種當局者に關係ある鐵道業者は聲明して曰く

今回の罷業は早く解決の告げざれば其の結果工場は閉鎖され一層多くの失業者を生じ食糧、燃料は欠乏なくされ公共機關は停止するに至らんもし罷業八月迄繼續けば總て工場は閉鎖せざるを得ん

又ウイスコンシン州の鐵道監督官トランボアー氏は曰く

若し石炭罷業が今後二週間つゞかば州内の鐵道運輸は麻痺するならん

市俄古砂糖制限と列車中止

【市俄古二十五日發電】當地の食糧當局は砂糖販賣を一人當り十磅以内に制限せり又市俄古地方にては二十三輛の列車運轉を中止し更にノースダコタ州の或る地方にては一週一度のみ汽車を運轉せざるに依り各地に困難起れりとの報あり

ババリア挑戰態度
新共和國擁護法中重要項目削除

【伯林二十五日發電】ババリア政府は獨逸國會の制定せる新共和國擁護法中の重要なる項目を削除し同法を施行することを拒絶したる爲め重大なる局面を惹起する虞れあるがババリア政府の此の行動は中央政府に對する直接の挑戰たりと觀做され居り獨逸諸新聞紙はババリア政府は内亂を惹起すべき危險極まる途を踏み居れりと述べ居れり

國會開會後の支那政局多事を極めん
唐紹儀氏總理國會通過か

【北京二十六日發電】唐紹儀氏を正式總理に推すことは同氏が北上を承諾すると否とに拘らず國會は通過すべき形勢なるが同氏が外交總長として蹶るや否やは尚不明なり或は顧維鈞氏が外交總長となるべしとも傳へられ居れり而して一方には顏惠慶氏をして正式内閣を組織せしめんと奔走し居る者あるとも言はれ國會開會後の支那政局は多事なるべきを思はしめ居れり

黎總統孫氏に接近努力

【上海二十日發電】黎元洪氏の現總統黎元洪氏は現今上海に在り其の使命は孫洪伊氏の北上を促し更に廣東に至り孫文氏を北京に迎へんとするものなり孫洪伊氏は孫文氏との間に修交成ると共に一方黎總統孫文兩氏の間に聯絡をなしつゝあり上海に在る孫文氏に對し黎氏より黎總統の間に曖昧の態度をなしつゝあり上海に在る孫文氏に對し黎氏よりるも孫氏は北上の機に非ずと返事を寄せたるが一方孫文氏は人を派し折衝せんとするの消息あり右に對し張總統は未だ斯かる消息に接せず孫文氏は今の處何れの勸告にも動かず自ら廣東事件に當り得れるがこの解決は一週間の見込にて孫氏はその前途を樂觀し居れりと

塩税集金抑留と張氏態度依然強硬

【北京二十六日發電】張作霖氏は過日來東三省の鹽税集金全部を押收し且京奉鐵道の客車等を抑留したるより日英領事より張氏に對して嚴重なる抗議を提出したるも張氏は依然として頑強の態度を持し居れり斯くては獨り東三省のみならず滿洲奧地方面より收穫物資搬出に至大の影響を及ぼし多大の不便を來すべきに依り此の際北京外交團にては協議の結果日本政府より嚴重なる抗議を申込ましむることゝなりたり

北伐軍追撃さる

【上海二十五日發電】李烈鈞部下の一部約一千の北伐軍は福建省境に迫はれて廣西省浮梁より江西に入り二十一日其の南部の數縣を占領したり

政府具體案施行か
一般は鐵炭國有を期待

【紐育二十五日發電】炭坑罷業開始以來既に百十六日を經過し鐵道罷業は二十五日にて二十五日目となるが形勢は依然として險惡を告げつゝあり而して政府は右罷業を中止せしむるため具體案を熱るに決し之を四十八時間以内に實行すべしと政府が鐵道及び炭坑の國有と云ふ如き高壓的手段に出る事を一般は期待し居れるが大統領ハーヂング氏が果して斯かる擧に出づるか否かは疑問なり但し商務長官フーバー氏は右國有案を目論み居れりとのことにて米國にては薪炭の輸入を計畫し居れるが炭價は日々騰貴し居れりと

鐵道會議官制發表

【東京電報】鐵道會議官制は二十七日の官報を以て發表の筈なるが之れと同時に議員の任命も發表せるべし

文部教育補助金

【東京電報】文部省の教育費補助金[illegible]

明治天皇十年祭式總代決定

【東京電報】來る三十日明治天皇十年祭式に參列すべき總代左の如く決定し加藤首相、床次鐵相外各大臣、各部長官其の他式部官等不日西下すべし

大勳位總代　東郷元帥
國務大臣總代　山梨陸相
國務大臣總代　後藤新平男
商官總代　山本達雄男
陸軍大將總代　松川軍事參議官

二十六日閣議を經て豫算に計上せり

日支通信交渉委員任命

【東京電報】二十六日附左の通り發表ありたり

特命全權公使　小幡酉吉
大使館參事官　吉田伊三郎
通信課長　藪内敬之助
臨時日支通信問題に關する交渉委員被仰付(各通)
外務書記官　木村鋭市
同　事務官　淺田英二
同　三浦義秋
外使館理事官　古賀才太郎
遞信省書記官　牧野實一
同　吉野松三

貯金局事務官　鴨志多政市郎
關東廳遞信事務官　田村船太郎
臨時日支通信問題に干する交渉委員被仰付(各通)

漁業法改正着手

【東京電報】全國漁場整理の爲め農商務省にては漁業法改正に着手せり

薩哈嗹赤十字救護班歸京

【東京電報】昨年七月以來サガレン方面に派遣されゐたる日本赤十字社救護班は先般派遣の第二十一次救護班と交代し二十六日午前八時二十分班長中田醫長外看護婦十四名何れも上野驛着にて歸京したり

海相は井出氏か

【東京電報】加藤海軍大臣の後任者は現海軍次官井出中將の呼聲最も有力なり

兩技師任命

【東京電報】二十六日附左の通り任命ありたり

遞信技師兼電信電話建設局技師　飯村文甫
任朝鮮總督府技師(二等)　愛知縣局
任關東廳技師(七等)　内田傳鉞

總督府豫算編成の難關は關税撤廢
當局の苦心茲にあり

大正十二年度に於ける朝鮮總督府豫算の編成上に於て最も重大な問題は移入税撤廢問題である、元來移入税は去る大正九年三月三十一日限り之を撤廢すべき筈であつたが、朝鮮の財源は當然之を他に求めねばならぬ、朝鮮のやうに財源の乏しい處では新たに七百萬圓の財源を見出すことは實に困難なことである、夫ることに決定し既に關合を以て之を撤廢したるに拘らず當局之が撤廢を延期せぬので政府は勿論議會の問題にまでなつたけれど當局者は財政困難の爲め到底之を實行することが出來ないので隔年度から何とかして關税を撤廢し、此の儘何時迄も關税撤廢を實行しなければ輿論が沸騰して喧しい、そこで當局者としては此の際多少の無理をしても大正十二年度からは全部撤廢しなければならないので之れが爲め非常に苦心してるが如何せん財政困難なので思ふやうにならず頗る困却してゐるやうである、然し出來得る丈け大正十二年度から關税撤廢を實行したいとは當局者の苦心談である、果して實行が出來るか如何かは之を後日に徴する外はないが當局者が關税撤廢の爲めに如何に苦心してるかに就ては大に同情すべきである

豫算概算書回送期
八月初旬迄に中央政府へ
總額一億五千萬圓

大正十二年度總督府豫算は過般來逐日審議中なりしが既に大體の査定を終了したるを以て一兩日中に更に會議に附し最後的決定を經て八月初旬迄に中央政府に回付さるべく尚豫算總額は前年度と大差なく一億五千萬圓にして出來得る限り節約方針を執るべしと

行政整理委員會

總督府行政整理委員會は二十七日午前十時より引續き本府參事官室に於て開會し各局部の[illegible]事項に付き審議し午後四時散會せり

地税令に關する件公布

二十八日總督府令第九號を以て地税令第十條の規定に依り地價を据置き又は第十條の二若くは第十條の三の規定に依り地税を免除したる土地に對し同令第九條又は第九條の二の規定に依り地税を免除したる場合の期間計算に關する件公布さるゝ筈

京城府内工場状況
職工並に賃金

六月一日現在京城府内十人以上の職工勞働者を有する工場左の如し

業別	工場數	勞働者數
精米業	六	四二〇
製材業	二	八四
製綿業	一	五一
製造業	一	三三
石鹸製造業	一	一七
醸酒造業	一	二六
鐵工業	九	一〇二
電氣瓦斯業	二	五七六
煉瓦製造業	一	八九

業別	工場數	勞働者數
鑄物業	二	三八
金屬製品業	一	一八六
洋服製造業	三	一二八
裁縫業	一	六〇
菓子製造業	一	四八
製絲業	二	三七四
印刷業	一七	一、二八五

合計五十六工場の職工勞働者は五千六百七十人を男女及び年齡に別てば男子にあつては十歳未滿二人、十二歳未滿十八人、十五歳未滿八百六十九人、三十歳未滿千三百〇三人、四十歳未滿二百二十九人、五十歳未滿三百九十八人、女子に在つては十歳未滿二十七人、六十歳以上二十七人、以上計四千三百九十八人(男)、女子にあつては十歳未滿二人、十二歳未滿二十二人、十五歳未滿二百九十三人、二十歳未滿三百七十一人、三十歳未滿五十八人、四十歳未滿三百六十九人、六十歳以上三人、計千二百七十二人にして就業時間は十一時間及び十二時間の際、製造業は最も長く八時間より九時間と云ふもあれども普通は十時間乃至十一時間が最も多數を占め休憩時間は一時間が最も多く、工場の三十分が最も短く普通一時間なり公休日は一ヶ年を通して製絲業の六十五日が最長にして裁縫業の六十二日之に次ぎ普通月二回の二十四日とせるもの最も多し賃金は特に熟練を要する鐵工業が最高にして五圓八十錢最低は年齡若しくは職種の區別に依りて非常なる差あり、同一の勞働者なりと比較し難きも僅に一

賃金は左の如し

	最高	最低
精米	一、七〇	一、八〇
製綿	八二〇	一、五〇〇
紙	一、〇〇〇	一、二〇〇
瓦斯電氣	三、三〇〇	二、八〇〇
硝子	一、一〇〇	二、〇〇〇
製品	二、九四〇	三、五〇〇
菓子	三、八〇〇	九〇〇
印刷		一、四〇〇

製材、石鹸、精油、煉瓦、鑄物、洋服、裁縫、製絲[illegible]

而して彼等の教育程度は中學校程度卒業者が二分の一強にして普通學校卒業者が三分の一に過ぎず尚中等程度卒業者の九百四十名に達し同十五名あり又五百五十名は中等程度及び之に準ずる學校卒業者にして千四百二十九名、無學者の數は百六十名に及び無學者は六十名に達せり次いで熟練技能を有するは百十名を示せり

鮮内會社資本

鮮内に於ける會社數は株式四百九十二(公稱資本四億三千二百二十九萬八千圓)合資二百三(公稱資本九百八十二萬四百五圓)合名六十二(公稱資本五百七十萬一千圓)合計七百五十八にして之が拂込資本は二億七百三十六萬四千百五圓なりと

六月未滿　千百二十二人
二年未滿　千八百八十五人
三年未滿　千五百九十六人
十年未滿　六百九十七人
十年以上　三百七十人

朝鮮線の改善施設
運賃引下以上の効あらん
久保京管局長談

久保京管局長は二十七日午後一時二十分京城驛着にて歸任せるが氏は曰く「東上要務は鐵道省との打合せなり、運賃問題の如きも凡そ二十餘の協議を經て運賃の引下げ問題は今の所至難なり、尚一般に諒解されざるも朝鮮は專用鐵道なるを以て運賃の引下げよりも寧ろ設備の改善を爲し以て一般の利便を計るの方針なり、又一般に誤解されざる樣に附言するが京管局は十年度に於て總督府納付金九十萬圓の收入に止まりたる事實は一般に知られ居らず京管局の經營は頗る困難なるも之が經營改善は先づ其の方針なる

滿蒙二五〇〇哩 (二十五)
初夏のハルビンを訪ねて (6)
チェックの慘敗と百萬の漂泊者
見事に諸權を回收した支那
田邊椋鳥

四千五百名の支那兵が哈爾賓警備の爲め乘り込んで來た過激派の本部たる國民大隊は漸く滿洲里方面に追はれ、一時行政權力を握つて大に幅を利かした執行委員會も僅々三ケ月にして勢力を失墜し大正七年四月十五日遂に解散の運命に陷したのであつた、然るに革命當時の頽廢どその存在すら認められなかつた例の哈爾賓市會なるものは爾來ホルワット長官の援力と列國の多大なる同情とにより始めて完全なる成立をとげ茲に市會としての機能を發揮するに至つたのである。

之れより先、東清鐵道の本社は露都より哈爾賓に移轉されホ氏は同社の取締役となつたが或時日を追ふて露國の勢力は後退となつた、茲に於て東鐵附屬地の最高長官に就任した、然しホルワット長官は極力過激派の勢力を驅逐に努め彼等の會商經紀を禁じ機關紙を壓迫せしめる等八方秩序の恢復を策し能く長官としての任務を盡したが、後志す所あつてグロテゴフに出馬しホルワット政府を建設したが自ら其の首相となるに及んだ。彼のイルクーツクに騷動起り血河屍山の慘事を見たのも實に其頃のことであつて當時セミョノフ將軍が西伯利の一角から蹶起したのも亦此の年の二月であつた。當時イルクーツク方面に於ける獨探の活動は遂日露骨となり時局は益々紛糾を重ねて西伯利鐵道の危險狀態が倣く世の中に傳へられる頃、早くも舞多は過激派の手に落ち次いで浦鹽斯徳の危機も目睫の間に迫つて來たのである。

聯合國陸戰隊の上陸準備は同年三月を以て開始せられ翌月不意事件の突發と同時に東鐵の上陸が斷行されたのであつた、斯くて同年六月下旬西伯利に於ける多數の過激派は之を驅合すべく彼のチェック軍の猛烈なる攻擊に遭ひ殆ど抵抗力を失つて凋落の末路を遂つたのであるが間もなく中央の勢力が怪傑レーニンの手中に歸し彼一流の政策が遺憾なく發揮されるに及び西伯利過激派の勢力は漸く擴大し出軍の意氣を示し北國西伯利を統べんとした時のセミョノフ將軍一派も却て彼等の逆襲を喰ひ身を以て逃るゝの敗北をなしたのである。

獨逸勢力の東漸が日本に傳へらるゝに至つたのは恰度此時分の事であつて『出兵を斷行すべし』との聲は津々浦々に絕叫され非常なる機運は漸く熟してゐた聯合國の名に於て西伯利出兵を宣言し爾來舊日を出でぬうちに聯合國軍は長驅哈爾賓の地を踏んでゐたのである。

斯くて滿洲里方面より哈爾賓に逃れ來る者は後續をなすの惨狀を呈し一方鐵道輸送難に伴ふ物資の一大缺乏と露貨の慘落とが時を同じふして殺到し茲に十餘萬の露國人は見る〳〵生活難の奈落に陷り果ては名家の令嬢に至る迄バーやクラブの女給となつて其日の生活を立てねばならない稀代の恐慌が現出されたのである。此不況裡に歐洲戰爭も漸く最後の幕を下し大正八年は遂へられたが、東鐵の時局は依然として波瀾重疊の慘を長じ浦鹽斯德を確かんがためウラルの西方に進出した意氣昂然たる西伯利軍も時に利あらずして慘敗の厄に遭ひ加ふるに西伯利の首都オムスク及教育の中心地たるトムスクに於る過激派の勢力は前後して過激軍の手に落ち西伯利の本營たるコルチェック政府も遠くイルクーツクに、移轉するの餘儀なき破目に陷つたのである

時恰も西伯利軍の大敗に伴ふ無數百餘萬の避難民は或は肘を接し或は骨肉と別れ離散漂泊の身の上となつて神を恨み國を呪ひつゝ淺ましい人生の迷路を辿らねばならなかつた。

翌九年、支那は東清鐵道に於ける沿線各地の治安及び哈爾賓の安寧を維持すべき名の下に東清鐵道の警護權を講じ暗に過激派を煽動して之れが運動に努めた爲め見事尻馬に乗つた全市の勞働者は三月十三日午前十一時總同盟罷業となり各工場の活動は中止され東鐵の機關の杜絶は勿論電燈の燈を切り交通機關の杜絶は勿論全市に雛罷として血雨今にも迸らんとするの一大危機が勝臨されたのである。斯くて狡猾なる支那の手段は見事にも最後の勝利を獲し東鐵乘取りの成功を收めて更にハルビンの露軍全部に武裝の解除を斷行せしめ諸權利の回收を企ふし濶を呑んで國旗を隣露く揭げられたのは云ふ迄もなき支那の國旗であつた。爾來二年ハルビンは大なる事件もなく日支露三ケ國の接觸都市として呼吸を續けつゝあるのである。

納付府納付金

總督府納付金に百二十萬圓を得たるものにして收入を得てゐる總額は決して一日平均二十錢を以て利益を得るに至らず此の收入は猶四十パーセントなるに過ぎず[illegible]

京元夜行

京元夜行は目下修繕中にて來月より一般の利用に應ずること〳〵なり居れり京城より元山迄は從來往復三日を要し如何にも不便なりしが之れも本年度內には僅かに數十萬圓の工事により開始するに至る[illegible]

佛國寺旅館

中央鐵道線佛國寺の如き新羅の舊都として慶州の觀察者多き處も旅館に不便多きことを聞き斯かる利便を與ふるものは鐵道の如き國家的大會社の進んで行ふべきものなるを以て當局は中央鐵道と共に四萬圓を投じ山中道陳氏の別邸を買收し之れに修繕を施して旅館設備をなせり

今年も相當の

今年も相當の收入あるを以て一般に利益を見ざるも彼等一體の勞苦を犒ふ爲め相當の施設をなし旅館、浴場、保健、衛生其他一般公益の施設に努めつゝあり、其の重なる計畫は一昨日の會議に於て決定し早速着手することゝなれり即ち(一)温泉場に十五六萬圓を投じ朝鮮一の大浴場と溫浴場を設け(二)旅館を建設し[illegible]

東萊溫泉

東萊溫泉は嚢に二十萬圓を投じて敷地を買收せしが更に五十萬圓を投じて理想に近き温泉設備をなすべし次に

平壤旅館

平壤に鐵道旅館を建設せしむる方針なり

[illegible]

朝鮮型漁船に就て(上)
總督府水產試驗場　堀江技師談

堀江農商務省技師は漁船構造の學理に就いて斯道の第一人者と稱されてゐる今回朝鮮總督府水產試驗場の囑託となり朝鮮型漁船調査の爲め七月三日釜山着以來元山、長箭、仁川、鎭南浦、新義州等に於ける實況を觀察し其の感想談として別記の如く語られた尚同技師は來年も來鮮朝鮮型漁船の改良に就き研究を續けらるゝ筈である

朝鮮に於ける漁業の振興を促さむには種々施設すべき事柄も多かろうが就中漁船の改良を試むることが最も其の要緊なるものではあるまいか、朝鮮總督府に於ては從來朝鮮型漁船が大體に於て在來朝鮮漁船よりも優良なることを認められたる所の和船型と洋式[illegible]

之が普及に努め

漸次內地式漁船の普及を見るに至り即ち明治四十四年に於ては漁船總數一萬三千二十四隻に對し内地式漁船は僅に三千十五隻であつたが、大正九年に於ては總數二萬六千二百四十二隻に對し内地型漁船は一萬一千七百十八隻で約四割五分に增加して居る、之を單に內地型漁船のみに就き比較すれば約

四倍弱に劇增

して居る状態である、併しながら朝鮮に於ても長所の點も尠くないので之れに付いては根抵より深く之を試みる必要がある、今回總督府水產試驗場の事業として漁船の改良を試みらるゝ事となり、先づ東海岸に於ける漁船を調査する爲め元山、江原道長箭の二箇所に於て調査する[illegible]

船型の良否は

[illegible]

家大工の範囲

[illegible]

京城府各種豫算

大正十一年度京城府各種豫算は府費一般賦課金九十一萬六千圓內一般賦課金二十六萬三千圓水道特別會計に係るもの三萬五千圓、學校費七十七萬一千四百七十五萬四千圓の…[illegible]

	總額	一戶當	一人當
府費			
水道			
學校費			
學校組合			

附記　朝鮮人のみの負擔にして戶數三萬九千三百五十六戶人口十八萬九千七百七十四人

附記　內地人のみにして戶數一萬七千三百七十六戶人口七萬八百五十八人

都市研究具體期
來年一月頃實行か

京城都市計畫研究會各部が各自[illegible]

各團隊長會議
陸續打合せ

二十八日午前九時より第二十師團司令部に於て各團隊長會議開會來る八月十五日より實施す可き陸軍縮小に關する打合せを爲すべしと

京畿道講習會

京畿道に於ては本年夏季中左記の通り各地に於て講習會を開催する由

▲南大門小學校▲自七月二十九日至同三十一日現代思潮批判東大教授深作安文學士小學地理教授東京高師教授北原泰次郎氏▲仁川▲自七月二十七日至同三十一日經濟(現代社會生活批判)京大教授河田嗣郎氏▲水原▲自七月二十一日至同二十四日經史地理(朝鮮歷史地理)總督府視學官▲開城▲自八月二十日至同二十五日東京高等師範教授國史地理(朝鮮歷史地理)總督府視學官…[illegible]

筧博士講演變更

本社後援の下に全鮮樞要地の巡回講演を試みつゝありし筧博士は慶北方面に於ける講演を終へ二十七日朝京城に歸着せるが、京城に於ける講演會は豫定の日程中二十九日午後一時よりとあるは三十日午後三時より(京城中學校にて)と變更せり

辭令

朝鮮總督府醫院長　志賀潔
齒科醫師試驗委員長を命ず
醫師試驗委員長を命ず
藥劑師試驗委員長を命ず

廣島視察團歡迎

廣島縣教育會員二十名を以て組織せる鮮滿視察團は來る三十一日午後十時五十分京城着二十八日第二號ホテルに入城翌一日は南大門通に入り城內各所を見物し二日京城發北行の豫定なるが右に付在城廣島縣人會にては有志發起となり來る八月二日正午より市內京城ホテルに於て歡迎午餐會を開くべく會費は二圓出席希望者は總督府會計課三島氏に申込まれたしと

人事消息

▲稻井成北視察團長(京城府稻井醫院長)、稻井氏外十名は二十六日朝鮮視察の途南鮮を視察し即夜南行せり(清津特電)
▲吉村謙一郎氏(遞信局電氣課長)出張中のところ二十六日夜歸任
▲伊藤信郎氏(鮮銀補佐支店長)二十七日入城不知火旅館へ
▲小倉鎭南浦運輸課長 二十七日朝大邱より入城朝鮮ホテルへ
▲堀直喜氏(辯護士)二十七日歸城
▲川村數郎氏(代議士)二十七日朝上陸十時北行(釜山特電)

謹告

一昨夜ハ發電所故障ノ爲メ長時間ニ涉リ停電仕リ御迷惑相掛候段何共申譯無之候將來ハ一層ノ努力ヲ以テ事故豫防ニ任ズベク候茲ニ紙上ヲ以テ陳謝仕候也

大正十一年七月二十七日

京城電氣株式會社

株式會社合併廣告

下記兩社ハ大正十一年七月廿日併ノ上朝鮮火藥銃砲株式會社ト改稱仕候條此段廣告仕候也

朝鮮火藥株式會社
株式會社マイト商會

此度朝鮮火藥株式會社及株式會社マイト商會ハ合併ノ上營業一切ヲ繼承仕統一セル商機關ヲ以テ益々需要家各位ノ御便宜ヲ相計リ度候間何卒倍舊ノ御引立ニ預リ度此段謹告仕候

英國ノーベル爆藥會社
獨逸ハルプガラスゴー
日本火藥製造株式會社
滿洲火藥販賣株式會社
山陽一手販賣店

京城府太平通二丁目九十四番地
朝鮮火藥銃砲株式會社
電話本局長一〇五〇、二一七〇番
振替口座京城七〇二番

本邦嚆矢

◉安全確實好能率蓄財法◉

土地家屋公債債券等を擔保に取り金融をして利殖を計るを目的として御出資金を運用増殖して其の利益を差上るのです

保證致します

御出資金額の多少を不論期間も長短御自由のみならず十年平均年一分(月百圓に付き五十錢)の割合で御出資金に應じた利益配當を其の上金員御必要の場合には御注附も致しますから殆んど、銀行預金の様に何時でも引出が出來ます

どうしてこんな良い事が出來るか出資金運用の說明書に詳細申上ますから是非御覽下さい

土地家屋賣買
一般金融業
東京市芝區芝口河岸二十三號地
振替東京三〇三三番　電話銀座二八七四、三五九六
木佐森商事合資會社

◉代理店　地方にて相當信用を有する着實の御方を求む金融利殖に趣味を有せらるれば尚可副業としても可能一ケ月收入金百圓は下らず

舶來懷中時計輸入元價より三割引

物價調節宣傳の爲

奉仕的仕入元價より三割引金五圓

保險付

15形堅牢にして優美高尚なり機械十ケ年保證本品はニッケル側最新流行形硝子入正銀側最新流行型十三圓

一旦買品も不向の時は直ちに代金返戾す

常盤號商店
振替大阪五〇二番

儒教經典論語鮮譯叢書

洋裝　一冊　金參圓
和裝　一帙四冊　金四圓
送料不要

本書ハ朝鮮儒教經典講究所ニ於テ朝鮮ノ有數ナル老成文學士數十名ヲ網羅シ從來ノ四書五經ヲ鮮語即チ諺文ニ譯シ其ノ初刊トシテ論語全帙ヲ終了シ一般同好者ニ之ヲ頒ツ次第ナリ滿天下儒教ノ玄理ヲ探索セントスル人士ハ勿論朝鮮語ノ經緯ヲ一層深ク研究セントスルニハ必要缺クベカラズ其ノ便益甚ダ尠ラザルモノナリ是非一讀アランコトヲ

發行所　京城府太平通り　儒教經典講究所

發賣元　京日代理部
振替京城三〇〇番　電話本局二六、〇九、七〇四番

滿洲の柞蠶

本社安東支局調査

柞蠶

【前承】支那人は柞蠶の事を野蠶又は天蠶と稱して居る、柞蠶は二化性蟲で春夏の二期に發生する、而して春發生するものを春蠶と云ふ、春蠶は前年より繭の中に蟄居して蛹となり越年して春暖を待ち化蛾孵卵する安東地方に於て春蠶の發生するのは普通四月下旬より五月上旬であるが氣候の關係や柞樹發芽の遲速により多少の相違は免れぬ

春蠶の卵 は普通十二三日を經過して孵化し孵化後約四十日にして上簇するを例とする、又春蠶は上簇後廿餘日を經過して再び化蛾して產卵するものである、是は夏蠶と呼ばるゝのが當然かも知れぬけれども其の上簇期が秋に入る爲めに普通秋蠶で通つてゐる、秋蠶は春蠶よりも稍く十一、二日の後には孵化して孵化後約五十日內外で繭を營成して越年するものである、市場に

製絲原料 として價値せらるゝものはこの秋蠶であつて、春蠶は啻秋蠶の種用として飼育せらるゝに過ぎない、元來柞蠶は二化性であるけれども天候其他の關係によつて、稀に期間の短縮せられたるものは或は三期化蛾する事なく翌年春に至つて化蛾する一化性である而し是は特別の場合に屬するものである、蠶兒の孵化當時は頭部は赤褐色を呈し全身に剛毛を纏ふて居るが第一眠を終れば脫皮して黃綠色を呈し第二眠脫皮後は鮮綠色となり、背側に各數對の

銀色斑紋 を現し三四眠を經れば益々綠色を加へて來る、殆ど成熟して將に上簇せんとする頃になれば背部は稍透明となる、日本では野蠶と稱し害蟲として綿の害を爲す事が屢々あるけれども支那では其の被害は甚だ尠く、滿洲では殆ど其の被害はないと謂つて好い位である、此の蛆と云ふ害蟲は其の放卵管を蠶體の中に突込み產卵し其の卵は蠶體の中に孵化して寄生蟲となるのである、この寄生蟲は蠶體內に於て恰も人體中に寄生する蛔蟲の如きものであつて

蛆の營養 分を攝つて發育し其の蠶體を死滅せしめざる程度に於て常に蠶體の生命を擁ひながら其の營養分を貪り喰ふのである、斯くしてこの寄生蟲は、充分の發育を遂げた後は蛹の狀態となつて蠶體を破つて脫出し蠶兒は全く其の寄生蟲の犧牲となつて斃るゝものである、この蛆は歐洲の博物學者間にはイクニューモンとして知らるゝ蟲の種類と見做されて居る、曾て安東地に駐在して居たパードゥ氏は滿洲の柞蠶に就て英國領事を經て

本國政府 に報告した其の報告書の中に左の一節がある

蠶兒が將に繭を構成せんとする時蠶體は光澤ある綠色を呈し頭は薄き褐色を呈し體長は九乃至十センチメートル位である其の背褐色面には六又は八個の小斑點を有して居る、而して支那人は之を呼吸穴とも稱し又あるものは眼とも稱して居る、全體十二個の關節中、八個には各一對の脚を有し其の後にある五對に對し余は後脚と名づけ前部の三對を前脚と稱せんと思ふ最後部の關節には一對の後脚があり其の次の二節は無脚、更らに次の四節は無脚關節とし其前方の三節は各一對宛の前脚を有して居る五對の後脚は前脚程に發達しては居ないけれども外觀は橙色同樣の綠色で單に頭部の如きは薄き褐色の硬質を有して居る、而して前脚の三對は曲折し且つ全身褐色より成り五對は是を以て柞樹の葉納又は葉脈の上に自己の身體を保つ脚となつて働き、前脚は葉絲を取つて其の口に廻はす處の手の作用をなすものである

蠶兒蛹時代には五對の後脚を保留するのみであつて前脚五個の關節內三個は脚を有し二個は無脚）は全然離脫して居る、兩脚の少し上部には各一個の光澤ある青き環狀の斑點がある、此の斑點より二本又は三本の毛を生じて居る、是等青色斑點の少し上部左右の兩脚は褐色の一線があつて後部の九關節に亘つて居る、而して後方より數へて八番目及九番目の關節の上には此褐色線の上に一個の銀色を呈せる斑點が左右にある、右褐色線は前記の如く後部九節の關節にあるものであつて前方の三節に及んで居ない、されども前方から數へて第三節には各節左右に二個宛の青き斑點がある、其の一つは他の一つよりも稍上の方に存して居る、蛾の最も大なる部分は前の方から數へて第二及び第三の處にあつて是より後部に至るに隨つて漸次小さくなつて居る云々

白米檢査の準備成る

陣容を整へて實施の日を待つ

【仁川】八月一日から實施する朝鮮の白米檢査開始は餘日幾何もなく京畿道仁川穀物檢査所では檢査手續其の打ち合せや設備に忙殺されてゐたが廿五日を以て當局檢查施設の協議調整も濟まし愈々陣容を整へて檢査實施の日を待つて居るが檢査實施に就て藤本技手は語る去る十九日當業者と打合せ會を開いて大體に於ける檢査上の

意見も交換 し充分の了解を得たが廿日からは當局內各地の檢査員を召集して二十五日迄手續きや實際問題の研究的講習を濟ました、更に廿七日は各當業者中の精米に直接の衝に當る工場係員の會同を求めて充分に徹底する樣に作業上の注意もしたいと考へて居る而して二十八日からは各工場に檢査員を派して實際に於ける豫備檢査を行はしめ兩者の理解を得るに努むる筈である、檢査上最も必要なる標準米の如きも

既に當業者 の意見を參酌して調製し一兩日中には關係者へ配付する事にして居る、當業者として一番不安を感ずる事は移り變りに於て變態を來す精米例へば大口の移出に其の大半を期日前の七月末迄に移出し殘りの殘品を八月一日の檢査實施後に船積するが如き場合ある時同一の現品に對して前者は無檢査なるが故に記號によつて一等品として取扱を濟ませるに拘はらず後者は檢査を受くる爲め却て

不合格等の 價格なる判定を受け爲めに取引上甚だしき損害を蒙る事なきやとの杞憂もある如く至極尤もな譯であるが恐らく實際に當つては之等の懸念は必要あるまいと考へる、唯だ檢査開始期日前即ち七月二十八日頃から大量の移出注文を受けた當業者は成るべく大事を踏むで船繰り其の他の關係で萬一實施後の八月一日以降に積出しても差支へない樣に檢査規則に當て嵌まる價額をして置く事が必要であらうと思はる

渡船府營問題 反對運動奏效

と臨時府協議員會招集

【群山】群山府と對岸間の渡船府營問題は既報の如くであるが本年十一月末日現當業者金堤郡木央聯川松本兩氏等の營業期限滿了

を倣つて府直營の場合現在設備從航船舶を相當價格を以て買收すべく協部赤松、岡口三府協議員を委員として屢次交涉を遂げたが府側の一萬圓價格に對する

現當業者側 は當初四萬圓以上を主張し最後三萬五千圓に下げたるも交涉委員は兩者に甚だしき隔りがあるので手を引き茲に兩者の交涉は斷絕の狀態となり群山府は府協議員會の決議に基き府直營に關する手續を進め一方之を聞き込みたる十二月以後現當業者松本、松本兩氏等は直に來手續を爲すと共に全北道當局の認可申請を府當局方面に

極力運動を 開始し然も全北道當局を動かし更に進むで本府當局を動かす爲め松本、松本兩氏は上城數日滯在本府其他各方面に府直營反對運動を試み着々效を奏しつゝある情報があつたので府直營方針を決議したる群山府協議員は二十四日午後七時から公會堂に急遽集會し對策協議會の招集を迫り現當業者の運動に對抗すべき方針を決定すると

前途の不況を見越して 滿洲商銀減配

勝平專務取締役談

【安東縣】滿洲商業銀行の當期純益金は十八萬七千五十圓六十一錢であるが之を前期に比する時は約二萬圓の減少である其の理由は一般財界の不況に鑑み重役は大に經費の節約を試みたけれども支拂利子が前期に比し非常に大したのも其の一因である、其の外は昨年末より前後二回朝鮮銀行の利下げが行はれた結果でそれが當期に影響したのであるのと今一つは一般經濟界の不況によつて有價

證券が暴落 した爲めに其の評價を値下げしたからである、而して本行の從來取り來りたる株主の利益配當は今期と雖も一割二分を配當するには獨り繰越金たる餘裕はあるので即ち利益金處分に就て見るも一萬圓の法定積立金、七千圓の別途積立金、四萬圓の所有物整理積立金を差引いても一萬圓の繰越金であるが、我々重役に於ては財界の現狀及び將來に就て吾々の觀測としては今後尚悲觀的であるからよりは上營行の經營方針を健實ならしむる爲めに

二分の減配 を斷行した譯である、而し幸ひ今後に於て一般財界が安定し前途回復の曙光を見るに至らば本行は何時にても特別配當が出來るように準備して置くつもりである、若し又不幸にして今日吾々の想像が現實してより不況に陷る事があつても今後二三期の間は配當減をなす樣な事は絕對にあるまいと信ずる、悲境に陷つて後配當減をなすが如き事は銀行經營者として恥であるから一部株主間に於ては或は二分配當減に對して

多少の不平 を漏らす人があるかも知れぬけれども最も健實を要する銀行經營者の立場として今回二分の減配は萬全の策を採つたものと承知をして頂きたいと云々

◎常務員廢止否決

議論沸騰した 釜商評議員會

【釜山】釜山商業會議所にては豫て問題となれる定款改正の評議員會を二十五日午後三時より樓上會議室に於て開催したるが出席議員廿五名にて香椎會頭議長席に就き諸般の中心議案たる常務員の設置廢止に關し先づ改正案の說明を促したるが忽ち賛否の議論沸騰し殆ど會議所創設以來の大論戰を見るに至りしが採決の結果は原案通り上程となり何れも三分の二以上の賛成を得る事となり常務員廢止十名、賛成十一名の結果となり成立せざる事となりて常務員を存置する事となり午後八時過ぎ散會したるが調査部設置の件其他の問題は附議の爲め更に廿七日午後二時より評議員會を再開する事となれり

期成宣傳日割

高普 大々的活動開始

【全州】江景高普期成會に於ては目下基金募集に着手し大々的活動を開始しつゝあるが愈々各郡にも募集することとし宣傳隊を派遣することとし實際隊を三隊に分ち派遣することに決定したが其の隊員及び日割は左の如くである

第一隊 崔養浩、黃泳信 八月十五日[illegible]、十七日礪山

第二隊 金泳模、宋東燁 八月十一日洪川、十三日橫城、十五日原州、十七日[illegible]

第三隊 李元榮、李漢復 八月十一日[illegible]、二十日平昌、二十二日旌善、二十三日金化、十五日鐵原、十七日平康、十九日伊川、二十三日淮陽

釜山繁榮會活動

濠濱埋立地買收問題

【釜山】過日釜山土木部出張所長瀬孝平氏の案內にて第二期埋立事

水道が破產する

驚く可き水の濫費

【仁川】去る二十日仁川に入つてから給水栓が加はりさらぬだに不足勝の給水難を擧げつゝある當局者の頭痛の種は減少した事を知らぬ府民達が一時使用した水量は驚く勿れ廿三萬三千立方呎（四千八百石）同じく廿二日は廿萬二千立方呎と云ふ

莫大な數字 を示して居る七月中旬に於ける一日平均水量十七萬七千三百立方呎に比して約四五萬立方呎の增加であるしかも一方水源池に於ける狀態を見るに廿二日濾水池に於て故障起り濾水量は減少して一尺五寸を仁川貯水池に送水し得たるに過ぎず加ふるに先日來の降雨にて濾水の濁り爲めに濾過池掃除の必要に迫られ濾過能力は半減したので送水量激減し遂に二十五日正午には僅に七尺五寸の水位を保つ狀態となり危く

斷水の憂目 に逢ふ所であつたが幸ひ廿五、六日の降雨で稍水量を回復する事が出來た元來日本人は水を濫費する國民として日露戰役時代から歐米人達を驚かして居た國民ではあるが之は決して賢い人の爲す可き事ではない吾我々人間が生きて行く上に空氣と水と光線との有難味をさへ思はず其れ等の物を濫費ししかも自分達が其爲めに苦しみを見るとさふ事は實に愚な事である

西公園に新道路を開鑿

自動車も自由に通る

【仁川】仁川西公園の高臺と眺望の絕佳なる事は夙に仁川唯一の稱に恥ないが只仁川府港の發展に伴ひ漸く利用が增げられ宏壯な公園を完備せられ外來遊客を指するに遺憾なき方法を講ぜられんとしつゝあるに拘らず惜い哉交通の不便があり殊に高臺に登るべき自動車道路を缺く爲めに利用上甚だしき不都合があるので今回難に緩傾斜の新道路の計畫を立て現今穴門附近の府廳前から自動車道路が穴門附近から相當の幅の外に別に

確執圓滿解決

備生對青年會

【全州】夜學校に孔子廟講堂を使用し備生と青年會と確執を生ぜしは既報の如くなるが大田教務所長の斡旋に依り夏期二ヶ月間を當分夜學校に使用する事を協議員が快諾せる爲め圓滿に解決を告げたり

錦江增水交通杜絕

【大田】大田地方は七月二十五日朝來細雨蕭々として降り午後四時頃より風起りて豪雨篠を束ねて來りたる爲め各河川共二三尺位の增水ありたるも何等の被害はなかりしが而して錦江の增水も多く爲めに公州に於ける交通は又々杜絕するに至れりと

光州地方豪雨

【光州】全南光州地方では二十五日朝來驟雨あり且つ風まで加はつたので出水を案じられて居たが雨量は同日午前十時の測候では二十四粍で乃ち一週四石三斗九升の二合であるが稻作にとつては最早雨は不要である

本浦地方潤雨

【木浦】木浦は土用入後氣溫は驚氏八十九度二、廿一日は九十度九、廿二日九十度、廿三日九十一度、廿四日は八十八度九と云ふ高溫を續けて居たが廿五日の午後一時頃から天候一變、暴風雨となり同日午後二時迄六粍の降雨あり尚繼續いて夜に入るも依然止まず氣溫は著しく降下したので久しく旱天に悩んで居た作物は甚だ蘇生の感があるのみならず中に時ならぬ凉風の襲來に悩んで居た鮮人の貧民窟等は木浦神社附近であるが此進して居る滿潮で廿六日中には晴れる筈であるが此處日は回復したる模樣であるだら其の雨で給水も近く全部撤廢されるだら

大邱納涼展覽會

二十九日から開催する

【大邱】大邱商業會議所主催でいよ\/二十九日から納涼展覽會を開催することになつた餘興には屋外活動寫眞及妓生の手踊その他大瀑布と噴水を設け滿涼の氣を濃らしむる計畫であると

避暑は手近な仁川へ

高官連が續々下仁する

【仁川】梅雨明けの昨今猛暑に惱む人達にはやたら無性に海や山が戀はれる京城の人にとつて手近な海と云へば言ふ迄もなく仁川である、今年の夏を凉しい海邊に暮さうとする人に東拓總裁の一家があり既に山手町の高橋屋氏の別莊を借受け又時實內務局長の一家も稻田氏別莊に入つて海の幸に遊らうとの企てゝあるらしく又松本氏から手入中であつた總督別莊も殆ど完成したから近く或は總督夫人が家族の來遊を見るであらうし從來之等の人に劣らず省られなかつた仁川へ知名の人士の來遊する者の多くなつた事は富地繁榮の上から見ても誠に喜ぶ可き現象である

間島馬賊討伐隊元氣旺盛なり

【大田】間島に於ける馬賊討伐の爲め派遣せられた長谷川警長からの通信によれば一隊は局子街を距る六七里乃至十餘里の各地方に集合左に繼續を取り聯擊を待ちつゝあり、馬賊の群たるが如き物々しい撃滅をなし搜索從つて元氣旺盛なり

海藻製造試驗

【全南】全南麗水郡の海藻製造試驗は本年度から海藻製造試驗を木浦海藻水產組合に依託して總費二千圓を投じて目下盛んにやつて居るが羅州郡の試驗地に選定した事に就て木村水產課長の語る處に依ると同地は土地乾燥し蒸發量が盛んで光線が強烈であるから非常なる適當地で成績も非常に良いそうである（光州）

龍中水泳團より（二）

龍中水泳團が十日午前十一時に着いた龍中水泳團より…の傍らに來たのは五時半程の時間を見た處の鹽は極めた赤銅色になつて來た、ピリ\/して來たといふので一時飛ぶ樣に脊の時には實しの服裝も隆り酷くなつた水泳の技術は日毎に進んで來て、水を恐れてゐた臆病連も今では二丁神の沖迄泳ぎつけるといふ腕前に育つて、大冠氣で遠泳の日、級試驗の日を待つてゐる。

臨時は西瓜な本物で一日五時間の猛練習に綿の如く疲れても僅の五六杯も平げれば意氣更に百倍して僅方にはラジオ、ケットやピンポン、ボールやグローブなどをもつて龍中小學校の校庭に押しかける、こゝには土地の學生の人が集まるので…が出來る、ヘボくの觀や銀行員や會社員や選手や水泳團の人達に仕合を吹掛けられてゐる水泳團員の常用の魚の樣になつたといつて笑つてゐる

鮮人勞働者續々密航する

不景氣風に誘はれて

【釜山】世間の不景氣風に誘はれて釜山當りでも鮮航稅關の荷物は日々減る一方なので沿岸仲仕や鮮人勞働者は日に月に減り行く一方であるが好況時代に慣らされた彼等は自然りまい口を求めるの風が一層甚だしくなつたが一寸踏み出すには顧大な旅行證明などの手續が入るので內地に密航を企てるが多くは艀船などで淺間を企てるが多くは縣下などに捕はれたものは向かるが都合よく內地に渡つたもの僅かの間を日日通り、各地に逸げて居るの手段をとつて居る國境警備の之等の取締につき何等規定されたものも無いので後が手段を講じる位が關の山だと此の方法が可なり實際されて居るので其筋でも之れが取締に大に弱つて居る

稅關監視署長會議

【仁川】仁川稅關にては廿五日より二日間管內各監視署長を招集諸般事務の打合會を開催したり

食料品々評會出品

【光州】來る十月一日から開催さる京城の食料品々評會には全南より出品點數は六十五點である

光州慈惠增築入札

【光州】全南光州慈惠醫院は目下

協成銀行總會

株式會社協成銀行第五回定時株主總會は二十三日午後一時より安東公會堂に於て開會したり常期の純益金は一萬二千八百五十七圓三十錢前期の繰越金千五百九十圓八十錢合計一萬四千四百十一錢にして之を左の如く處分せり

金▲一千圓法定積立金▲一千圓配當平均準備積立金▲一萬二千百圓株主配當金（年八分）▲千九十八圓十錢後期繰越金

尚取締役三名の補缺選舉及び監査役四名任期滿了に付改選の結果取締役に森田平作、中川盛義の兩氏監査役に渡邊庄八郎、藤田榮次郎、李規會の三氏の重任大江新氏の新任に決定就任すべし、因に專務取締役は重役會議の結果中川盛義氏就任すべしとの噂あり（安東縣）

木商組合役員會

安東縣

木材商組合定例役員會を過日公會堂に於て開會する日本全國材木業者聯合大會に於て北海道札幌に於て開會する件及び北七日より貨行する旨發表したる貨渡の件にて出席の件及び採木公司が去る七月十二日以上に對し制限の件は一萬兩以上に改むる件は小資本當業者を保護する意味に於て同總務課長と採木公司の出席を希望したるが前者は滿洲支部長採木公司に交渉を提出し付て採木公司に交渉する事に決定目下其の交渉中なりと（安東縣）

銀行會社

地方人事

▲群山府遞信局鍾路郡守（新任群山慈惠醫院長）二十一日着任二十四日各方面に新任の挨拶をなす（群山）

高山醫師

▲高山醫師 大田春日町元勝水病院跡に此の程開業したる高山醫師は開業早々より肺病に罹され療養中なりしが二十六日死亡翌二十七日葬儀を行ひたり（大田）

▲和智郵便夫人 大田本町一丁目醫師和智郁雄氏の夫人きしく女史は豫て病氣療養中の處藥石其効なく二十六日死去したり葬儀は廿八日午後三時より四時迄自宅に於て告別式を行ひ途中葬列を廢し執行の筈なり（大田）

安中鶴三郎

第四十九回　猫遊軒伯知講演

悲慘な臨終

…にて「イヤ何うも仕樣なものぬ臨にて、伊香保へ行つた處が先生が不在での、何時歸つて來るか分らんものを泊つて待ち受ける譯にも行かず、據ろ無く戾つたが何うでしたか、病人は…」と聞つて、お那樣…

[illegible]

とは聞れて居るから、お新造に斯を掛けるでもないと點つてブラ\/歩いて來た「ハア左樣で御座います。テ那の蠟燭臺は「矢張り仕事があるといふので、伊香保で別れたよ」「オヤ何りで御座んすか」と云ふ素振りの怪しさを見て取り、半三郎はテッキリ此奴は確かに妻の身の上、週だ恐れ入りますが此世の別れに旦那樣、まだ一寸の間を私に掬かして下さいまし」と起き上りがらうとしたが最早力も拔けて首さへも上げ得ず苦しさうに「旦那樣一寸お願ひが御座います、お懸樣が何うか私を貴方のお膝の上に掛かして下さいまし、私の上に死んで臨終の身納めに娘を抱かして下さいませんか」と泣ひ寄らうとするので半三郎は其の心を察し堪へ兼ねて、ハラ\/と落つる淚の顏を懷にない「羨しいことをお云ひでない、嬢を懷かして上げるから氣を確かり持つて呉れよ……お懸や一寸手を貸して見れんか「ハイ何りなさるので御座いますか」「いま嬢が娘を抱きたいと云ふから一寸掬かしたいと思ふが、此通り身體が利かんから私が娘の上で嬢を抱いて居るから、お懸が嬢をソツと目の覺めぬやうに抱き…

…起して、膝に抱かして遣つて呉れんか」と半三郎は淚ながらに頼み話けたるお懸を抑かせきすと、流石は親子の愛情、乳呑み兒を抱上げ拵せ頻りに頰を撫付け、「嬢や、母ちやんが死んだ後はお父さまにお世話を焼かせないやうに、何うぞ達者で育つてお呉れよ、オヽ目が覺めたかい、お乳を上げたいがお母ちやんは此通り態で我慢してお呉れよ」と云ふ聲も次第に細り息使ひも絕え\/になつて參ります、續いて半三郎は急に…

（以下斷續）…半三郎はお懸や、お懸確かりしろよ」と云ふ夫の聲が心に通りしか、ハッと咽んで顏を開き夫の顏を見詰めて居る、なけに瞼を開き…りましたが、ニッコリ笑つて、眼を閉ぢ其儘息を引取りました半三郎は…

斯くてあるべきにあらねば死骸は賴方の寺院に野邊の送りをさせ、朝夕赤兒の世話を爲ながら、心許りの回向供養をして居ります、淪落したのは九兵衛で是まで半三郎を大切にしたといふのは實は姿のお藤が目的で其の腰當の金藏に死なれては擧半三郎に用はない、却て邪魔になる許り、早く追出て仕舞はうと嶽に思ひ合はせた。

仁川宮町二〇　眼科耳鼻咽喉科　荒川醫院　電話一〇二一番

將棋新手合（二）

於東京日本橋區蠣殼町丁美濃毛登

香落 △七段 禪呂木光治（東京）　▲五段 金子金五郎（東京）

【圖は前號指了迄の局面】

▲持駒 金子氏 ナシ

△九四歩 ▲九六歩 △八二玉 ▲一五歩 △七二銀 ▲一八飛 △一二飛 ▲一六飛 △五二金 ▲七七角 △四三金(ニ) ▲四六歩 △五三銀 ▲五六歩(ホ) △同歩 ▲同銀（以下次號）

禪呂木七段講評

（ニ）四三金上りは少し早し五三銀と引きて爰を直す方よろし

（ホ）五六歩と交換手段面白からず此處穩に三六歩と突き桂の捌きをつける方よろし

紹介

▲夏の藥「守田寶丹」今年もそろ\/傳染病の流行季になつて來た、飲食傷水傷疫痢等が原因で吐瀉を起し腹痛のけげしい時には直ぐ「守田寶丹」を服んで卸め後々の危險を防がねばならぬ。「守田寶丹」は非常な殺菌力を有してゐる、夏の藥としてこれ以上のものは無い。近頃何處でも「守田寶丹」の賣行は素晴しいものだそうである。

▲可愛い洋犬の子贈呈 五匹差上げます（府內平洞二七安井）▲總督府醫院藥局支局口で二時間以上も待たされた私の問に對し一服入口の間違ひで藥料が足らぬから上げませんとは驚いた醫者のなき所とは云へ自分の間違ひを棚に上げて叱りつけるとは無禮にも程がある（困り生）▲一友人君に君の一文が何を言はんとしてゐるのか私には判らない復讐などゝ言ふ自然な言葉は尚更奇怪である一讀堂々と男らしく住所姓名を明記して社內私宛に投書か直接面談して君の言はんとしてゐる所を聽きたい忙しいなら私から訪れてもいゝ（朝鮮公論社內松本生）▲城南漢陽の爲めに兵器廠が開放になつてゐるが其れよりも京城神社から南山公園に通ずる山道での街路樹でも植へたらどうだ沙漠の樣な道路では散步する氣にもなれない（渡り鳥）▲十三日午後四時頃總督府から漢陽公園に通ずる山道での男女よ私は若い君等の戀の美しかる事を希望しそれが永遠である事を祈ねて切望する（見た生）▲中傷や私行家庭の貸借、求職、賣買その他廣告に亘るもの及び筆者を秘したる氣まぐれの投書は場合により沒書にする事を御含み下さい（係）

京城明治町二丁目　島田誠昌堂　電話本局九堂九番　鳥銃材料商

關釜連絡船

釜山發 午前六、四〇分 午後八、三〇分

	朝	夕
廿八日	對馬丸	高麗丸
廿九日	景福丸	新羅丸
三十日	對馬丸	高麗丸

演藝案內

中央館 永樂町 電話三〇四番

當る七月二十六日より特別大興行

○寶塚オカバンクの風景 ○米國サンビーム…

野球 **本壘打王** 全五卷 監督ジョージ・ゼル氏 主演テーワイン・ソンテルイスのグランドにクリフトンチーム對ローイガルチームのケーム如何

海賊討伐 青島海兵隊の大佐 冲島伊兵衛…

喜樂館 京城本町 電話五九七番

二十八日より引續特別大提供 米國ワーナー會社提供アールセントジョン氏主演 ジョン・セント・ジョンのサロメ 喜劇 **傑が淵** 全六卷

大悲劇 失戀の痛みを少さき胸に抱きつゝ空しく白玉樓中の人となれる澄江の悲壯に極りなき慘ましい淚の中生にして散ず流れて行く花の哀れは見る人をして思はず泣かしめたと云ふ大悲劇

白熱的の歡迎を受け興味愈加はるローレン氏以下決死の大冒險 大フォックス會社傑作グレードン姉妹 **ブライド13** 第四回

大活劇 …

黃金館 洋劇專門 三友俱樂部

當る二十二日より特別興行 ○喜劇 **ケリー治** 氏主演 集 ○大活劇 **空中の大猛將** なり 六卷 ○名射手ハリー・ポロ氏主演 ○活劇 **サーカス王** 第三回目 ○五巻 黑色の飽六篇獅子の爪牙 ○教育悲劇 **耕す乙女** 五卷 ○メリー・マクラレン主演 クラアレキサンダー氏 ○文部省推薦教育映畫 ○文部省推薦教育映畫 ○美談皇軍人會の後援 **皇國の輝** 五卷

○第四十五聯隊三個中隊出動 ○小學兒童七百名出演す 鹿兒島縣伊作村に起つた三つの哀話 美しくも悲しき訓導の犧牲の死 殉職の死をにもて忘れの鏡巡査の…

大正館 櫻井町 電話八七三

從來の「この時ぞ」入場券今週限りの中止 毎日普夜料金八十錢と六十錢

當る七月廿七日より大提供 ○寶塚「良川の寶況」○同上「東洋と西洋」○松竹キネマ特作 ○劇 **北國雷太郎** 全五卷

○奇談 **大洋の涯へ** 全六卷

○新大悲劇 **暮れ行く驛路** 全五卷

石井常右衛門 全六卷

◎**暑中御伺** 一月十五日金土日曜の外晝間休業

京城劇場 本町 電話五七八

二十六日より **蝶々會一行**

京龍館 全一卷

新野崎村 全八卷

惡魔の道 全五卷

戸田新八郎 全五卷

京日案內

採用 社員二十五歲より三十歲以下志操堅實にして經驗あるもの市內に保證人二名を要す 姓名在社

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町二丁目 柔術道場

貸賣 家 市內目拔の場所 會社事務所兼商店住宅向 委細は面談 姓名在社

株券 形に割引官吏に信用貸付 其他電話擔保商人の手に金融但し株に限 京城本町四ノ一四〇本能寺ノ通 電話本局三七九二 大和屋質店

貸家 百五十坪 倉庫付 家賃面談 京城岡崎町 朝鮮製菓株式會社

株式 有價證券其他金融但株券は京城大阪建株に限 詳細面談又は電話本局三〇五八八 京城南米倉町二〇二番 大正企業株式會社京城出張所

恩給 年金退職料扶助料低利立替公債及び軍事賜金保管通帳有價證券買入レ 江州屋本店 京城古市町三元 股營業所

譲店 市內目拔の場所 食料雜貨本支店上等商賓得意付 委細面談 姓名在社

募集 事務員及舞踏夜資員 三十歲以上希望の方は 履歷書持參午前中來談相成度 京城古市町三十六番地 滿鮮運輸協會事務所

尋犬 ポインター種にして牝 全身に濃茶斑點無數 頸面及兩耳濃茶 鼻筋白 五寸位に斷尾 龍山鐵道社宅 見當者に相當謝禮 武智

貸店 敷有り 場所府內書珠洞 申込所 黃金町二丁目 四五店 正金 材木店 電話一一四八番

男兒 生後二ヶ月血統正しく教育良好の男兒御希望者に讓りたし 姓名在社

店員 文筆の出來得る者市內に確實なる保證人を要す 住込希望の方は面談 京城南大門通一丁目 電本三一一七〇番 日比商店

株券金融 自五時至九時 京城本町二丁目 竹下

女中 入用家族三人子供なし 詳細電話又は御來談 電話本局長二九七〇番 寺田商會

夏と婦人

雨後の山川の景や 雲煙こもる山の容姿を 庭園で恣に眺められる

水石や苔植いぢりの避暑法

遞信局長夫人 横田千代子さん

◇小櫻模樣の紋戸地、紅梅織の中形に、七寸の帶を輕く結んだ横田遞信局長夫人千代子さんは、廊下の方に据つけられた團扇機に、ひんやりした夏の朝風をうけながら語る

◇「私共では丁度朝鮮の夏は之れで三度目ですが至つて世間見ずの方で今では朝鮮へでもまいつてゐますのでそういへないかも知れませんが、もと〳〵からの引込思案で朝鮮に來ますまで東京でも避暑遊覽など致した事はありませんでしたが昨年は末子が度々の中耳炎で其の療養の爲め馬山の方へ出かけました

◇馬山海岸の處はすでに定評もありますが病氣の方も其の後再發もなく全く根治の模樣ですので今年も春頃から元山へでもと多少の心の準備だけは致してゐましたが生憎休暇めがけて今年休みが廢止され

おまけに不幸に生れた爲か……成るべくならば家庭で樂しく暮したい方ですから此家で過ごす事に致しました

◇毎日家内の雜事や子供の世話で追はれ通してゐるます上に主人が又何でもかでもといつた工合で隨分趣味が廣く東京に居りました時分から夏には殊に水石や苔植をもてあそび當地にも其の一部を持つて參りましたので普通家用の外水石の水取換へやら苔植の露ふきなどは毎日の仕事で日に大抵三四度は致しますので相當忙しいのです、然し此の趣味は夏には格別いゝもので四五鉢も揃き濡めた樣態に並べて眺めて居りますとそのふき工合では雲煙のかゝつた山の容姿や、雨後の山川の景など想ひ〳〵に眼前に展開されて汽車をかりてわざ〳〵遠方の海なり山なりに參らなくとも自づと避暑が出來ます

◇子供達には旅行にもつれて參いらぬ事で成るべく家で樂しませ樣と思ひ朝の内學校の宿題を致させ夕方は近所のお子様方を誘つて裏庭で『オリンピック』をやらせたり盆栽の水やり等で土に親しませ、時にはホテルのガーデンなどに納凉がてら散歩につれ參る位です』

◇縁先きには二三の苔植がおかれてさも生新な氣分を盛つてゐたが又床に飾きの白桔梗の投げ入れは今にも露でも滴たりさうに、ほの白く色ふて、九十何度といふ炎暑にもこゝばかりは凉味がみち〳〵てゐた

心から湧く愛嬌と魅力

美しい人格の表現で 婦人には唯一の生命

理學博士 山内繁雄

人にうるほひと温か味と親しみを與へる愛嬌と魅力とは婦人の生命であり其れに美はしい人格の現れであります、かく人を引つける愛嬌と魅力とは何れも先天性のものでありますが、永い間の習慣によつて一層強められ、其程度を増して今日では男女の別なく幸福な社會生活を營む上に重要な性徴の一つとなりました、殊に婦人に對しては一層著しく左樣に感ぜられるのでありますが、其源とする所は心です心に潜んで居る

愛嬌

と魅力が肉體といふ道具を借りてこれを發表するに過ぎません、從つて殊更に人に親しむ爲にお世辭をいつたりしなを作つたりするつくり愛嬌は眞の力ある愛嬌の素質を備へて居ない爲め人に卑しまれて不快な感じを與へると同時に、心を傷ける種々の原因は愛嬌を損ふ原因となる、わけて悲しみの心に食ひ入つた場合には平素愛嬌に富んで居る婦人でも愛嬌ある表情は出來ぬ物です。そして一方に愛嬌ある婦人が出來他方に愛嬌に乏しい婦人が出來ると云ふのは遺傳的に

顔面

の諸機關の運用が愛嬌あるとなる樣に習慣づけられ或は習慣づけられないに拘はらず居るのです。そしてこれからの習慣は即ち愛嬌ある自然姿勢を以て子に對し、子がこれを習つて表情する樣に多くの場合に於て即ち親から知らず〳〵の間に教へられるのです。歴史的に有名な婦人や多數の憧憬の的となつた婦人は何れも

魅力

の所有者でありますまい。そして下等動物から人間に至るまで魅力の擴大要素となつて居るものは、容貌より一層力強い働きをするのは目であります、愛嬌と魅力を作る泉は各自の心の中にあるのでありますから、愛嬌も魅力も各自特有の點がありますが、何れも女性の優美深く潜んで居る、心の最もよく磨かれた

性質

の發表でなければなりません、換言すれば何人にも快感を與へる樣な性質及び獨特の性氣あるものでなければならないのです。從つて人に快感を與へ人をひきつけて殊更に人に好かれ樣とする場合の表情は媚態や魅力ではありません

婦人の新職業

『買物歩き』の經濟的價値【上】

山田わか

◇私共の生活資料の凡てが製造人の手から消費者の手に入るまでには第三者、第四者の手を經なければならず、そして其の第三者第四者が皆それ〴〵の物品から生活費を儲け出さなければならないので消費者は非常に無駄な金を拂はなければならなくなつて居ると云ふことは、一般に認められてゐる事實です。

◇製造元から消費者の手に行くまでの間の取次ぎ人が一人多ければ一人だけそれだけ物品の價は高くなり、品質は惡化すると云ふことも人は皆よく知つてゐます。けれども貧乏であればある程まとめて物品を買ふ資力がないので僅づつ小賣商人から買はなければならない。これは社會經濟の上から、人類幸福と云ふ見地から非常に容易ならないものだとして、此頃では消費組合の必要が盛んに唱へられて居ます。消費組合の必要は世界を通じて日に月に其の聲が高められて居ります。のみならず現に世界の先進國に於ては消費組合が盛んにして食料品の供給ばかりでなく衣類、家具又は家屋までも消費組合の手で扱はれて居ます。

◇又物質的材料の供給ばかりでなく智力上の或は道徳上の材料となる者、つまり人生の慰安となり喜びとなり福利となることに貢獻する凡てのものを消費組合が取扱つてゐます。つまり協同倶樂部、協同劇場、協同新聞及協同教會等は共に教へ、共に樂しみ、共に開發して行かうとする人々に依つて建設され維持されて居ます。そして今日に於ては保守主義であれ革命論者であれ、有産階級であれ勞働階級であれ、共産主義者であれ、無政府主義者であれ、耶蘇教徒であれ其の目的の詳細には差異があるとしても皆協同の必要を說いてゐます。

◇消費組合を組織するならば、中間の費用を避けることが出來るし、或は又一般の取引價格で物品を分配することが出來るから、それはより安く、より上等で良い食品を分配することが出來る、パン、肉類或は其他あらゆる物品は凡ての人が自分の家庭から來る事に於ての[illegible]卸と云ふ、利益を未得ることになる。そしてこれが社會衛生の基礎になり結核病減退の要因となることは確だと云はれてゐます。

◇から云ふ風に、一方では製造人と消費者との間をできるだけ接近させようとする運動が世界を通じて劇しくなつてゐるのでありますが、他の一方には又今日迄に存在して居なかつた職業が出來ました。つまり製造人と消費者との間にはさまる新しい職業が出來ました。そしてそれは『買物歩き』と云ふ婦人に最も適した職業です。(つゞく)

巡査を毆打す

高陽郡[illegible]面龍頭里金尾寅(二七)は去る二十一日午後九時過ぎ友人數名と共に衛生三名を同伴し東大門外龍頭[illegible]居住する東大門署巡査李斗煥(二二)が仲裁に這入り取鎮めんとした所星寅は洪鍾燮外數名で同巡査に喰つて掛り袋叩きになし逃走して居たが目下龍山の本町署では嚴重に取調べ中[illegible]主が無理に衛生費を強要し若し之に應ぜざる時は抱主が酌婦を虐待する等見るに忍びぬ暴行を働く風評があるので[illegible]下取調べ中であるが近く一大鐵槌を下す方針である

漁船に落雷

[illegible]

蓬萊町の小火

府内蓬萊町一の一五七番地鍛冶職東生命言方より二十六日午後六時五十分出火した[illegible]

府内[illegible]來る三十日午後三時から長谷川町公會堂に於て[illegible]

實見に強られて 夢の中に犯した罪

悔悟に悶えた獄中生活

閔晃殺し片山スマ子泣いて語る

實兄と情夫を通じて不倫の戀に悩んだ擧句生み落した嬰兒を[illegible]から暗へ葬り去つた由良醫院[illegible]看護婦片山須磨子(二)は世にも恐ろしい殺人者の名の下に獄裡に繋がれてゐたが二十六日開廷ある法官の言渡された道に悔みしい罪を犯した須磨子も感涙に咽び乍ら西大門監獄を二十六日出獄命令と同時に一歩を出でて一年執行猶豫三箇年に處す旨の宣告を[illegible]へと護送されたが二箇月餘の暇の牲に富んだ林看守長の將來を戒める訓は晴れ晴れした須磨子は女看守に附添はれて監獄を出でて色褪せたお納戸地に撫子水色模樣の浴衣帶にメリンスの袋夜帶を締め[illegible]一枚の白風呂敷包を大事さうに持ちには剃り切れた草履で左手に[illegible]へて一歩二歩と正門に近づく午後四時二十分頃丈な鐵の扉をギーと押し開けた看守が開くと出獄時間を今かく[illegible]と間の如な首をして待ち構へた叔父に當る高陽郡恩平面[illegible]人目も憚らず『オゝ須磨!』と二三歩立ち寄ると其處には伏目になつた須磨子が急に縋りつくと主の如な襟卷の涙が溢れた、白い顔を擧げる途端[illegible]眼からハラ〳〵と折しもサツト吹き來る山風に降り頻る雨は容赦なく[illegible]のほつれが[illegible]たりを撫でた――この光景を眼の前に見た看守達も[illegible]れを催し[illegible]を外むけた程であつた

『入監中は樂隠居とやらにあつて終日終夜良心の苛責に遂ひ故郷のことが夢となく幻の如く現はれて居りました細々ながらも[illegible]一通りは卒業して百姓の手傳をして居りました陽成隣近見見の[illegible]と……愛にほだされ續けた須磨子は常住坐臥に[illegible]つた過ちの怨ろしさに常に面を低くしてれ[illegible]記憶を呼び起しましたが[illegible]く一變はそれとも氣がつかずに居りましたが酸氣の物が進んで胸の[illegible]色只ならず何處か體に異狀を呈して居るのは確かに妊娠と分りました心の裡は怪しく亂れて來ましたそれで周囲に打明けてよいか隱してよいやら僕で何となく氣遅れがしてうつら〳〵と獨りで物思ひに沈んだばかりでした……』

=執行猶豫で出獄する片山スマ子=

【記事參照】

手輕で綺麗な ゲンコツ絞り

日本家庭染色普及會顧問 山崎春彌太

◇長い布の一端から、同じ間隔に引結んで、好みの染料で染ると、綺麗な絞りが出來ます、之を結び目にして間隔にして染ると、絞の段々が出來て、大變綺麗に成ります、又白の所に他の色に染、或色に染、次に其中央を結んで、又其次の節に別に他の色に染める色にも染めると面白い綺麗な物に成ります。

◇染液は[illegible]と[illegible]黄と紺にすると、分子の込んだ絞の樣に見えます、縫目の無い方の端に一例を示しませう

◇先づ用布を[illegible]水又は洗濯ソーダ液に二三時間浸して、よく揉み[illegible]水を搾てゆすぎ、右の樣に一尺間隔位に引結び、此布が充分浸る位の鍋か洗面器に湯を沸し、直接染料を一反に對し三匁位を茶碗に入れ、湯を注ぎて溶かして鍋に入れ、次に洗濯ソーダ二匁位を溶かし入れ、次に食鹽六匁を入れてよく交ぜ、布を水に浸して輕く絞り、鍋に入れ湯を沸騰せしめて三十分位よく交ぜて染め、水にてよく洗ひて其中間を結び

◇今度は右の染料の中へ直接染料黑を七八匁と食鹽十四五匁を入れ、三十分間煮る、取出して水洗ひし、日に[illegible]

空中の平壤から飛來せん

猛者揃二十七日は都合で駄目 今二十八日に快翔か

航空大隊の機隊檢閱

[illegible]

死を求めて

家出した水産技手

二十四日夜釜山出港の高麗丸に乗込んだ三等船客中洗ひ晒しの久留米絣に[illegible]を締め帽子もな[illegible]によれ〳〵の三尺帶[illegible]

武裝のまゝゴロ寢する

間島派遣警官隊の辛苦

戰時氣分の充滿せる頭道溝

間島地方維持の爲め朝鮮から警官隊を派遣した事は既報の如くであるが其の一方の隊長である本町署司法主任長岡警部から今野署長に達した情報によると

一行は七月十四日咸北上三峰驛、十五日早朝徒歩で龍井村に向つた、炎熱燬くが如く七里の行軍は非常に困難であつたが隊員は何れも元氣旺盛夕方龍井村に到着在留官民多數の出迎へを受け實は[illegible]の加重を感じつゝ夫れ〴〵所定の宿舍についた、十六日各隊長は同地總領事を訪問し打ち合せ上午後一時局子街行を整へると共に村を出發午後五時頭道溝に到着した處地はツヒ此の程馬賊の來襲を受けたばかりで官民共に除盟組織の徹底に努めてゐる不利な地勢であるが土地は戰時の編成當時の總て軍隊式として隊中勤務に服して居る、燈火がない爲め夜間は眞暗で居る、燈火がない爲め夜間は眞暗で[illegible]を離れても分らぬ程眞ッ暗い、時折生響つた高梁畑の彼方から野犬の遠吠えが聞える位で四方全く寂寞の世界である、斯んな處に歩哨を立て巡察斥候を活動せしめるなど今や道溝には戰時氣分が充滿してゐるが夫れ丈けに又隊員の勞苦は非常なもので、淡泊た制服を脫ぐ暇もなく絶えず武裝の儘で晝夜の區別なく寢ねないと云ふ、長岡警部は最後に『警察官の職務も此處に至つて興味々たるものあり』と付記してゐるが之は恐らく全隊員共通の心持であらう、尚ほ現在の部署は左の如くである

現在位置頭道溝(成鏡)[illegible]龍井村調查警視(全忠)[illegible]局子街長谷川警視(大田)頭道溝長岡警部(京城)

家庭覺え帳

◇茶ガラ利用法 茶ガラを一週間分程ためて、古い鍋に入れて水五六合を加へて三十分程煮立てた汁をこして勝手板をとり去つたものは、立派な雜巾拭き材料でペンキや襖戸張、ワニス塗などを拭ふのに最も適當しましたガラスや鏡の艶も出します。

◇家具の洗濯法 梅雨季や霖雨などの如き湿氣で出來てる家具を洗ふには必ず鹼を用ひどんな場合でもシャボンを使用してはならない、まづ乾いたブラシでほこりをよく拂ひ落し更に少し水を加へてきつく擰きよく拭き終つたら湯水で洗ひ濯めず其のまゝ日光に乾かすのです。

暴風雨の被害

暴風雨の被害は各方面に亘り案外少なからず就中大豆棉花及び果實等は其の後度最も甚しき見込で其の筋にては目下取調べ中である(光州電報)

元署長收監さる

連類二名も

元鎭海署長記警部補は二十四日釜山監獄に收監されたが連類犯の料理屋業大山[illegible]太郎(三)雜貨貿易今本[illegible]郞(二)の二名も共に收監された(鎭海特電)

第貳拾參期決算報告

貸借對照表

資産ノ部

科目	金額
貸出金	[illegible]
貸付金	[illegible]
割引手形	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
他店貸	[illegible]
未經過再割引料	[illegible]
未收利息	[illegible]
所有動産不動産	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部

科目	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
預金	[illegible]
借入金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
本支店勘定	[illegible]
未拂利息及割引料	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
諸預金	[illegible]
行員退職慰勞資金	[illegible]
當期純益金前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

[illegible]

右ノ通リニ候也

大正十一年七月

株式會社 滿洲商業銀行

新田帶革

朝鮮總代理店 白神洋行

京城南大門外 白神洋行支店

新田耐水調帯

新田パラタ調帶

いよいよ 銘仙の見切賣出し……七月二十八日より三十一日まで

◎五百反限り一反金七圓八十錢均一

何れも十二圓より十四五圓の正札の物、一先づざつと半額値段でございます。但し仲間の方にはお斷り。

○弊店の利益半減、賣上げ三倍主義は大變皆様の思召しに適ひまして、非常に御愛顧を蒙りました。本年位、薄口錢で賣つて、又本年位利益の多かつた年はございません。この味を占めた弊店は今後益々この方針で行く考へでございます。

○今度の催しはいはば儲けた、殘り物でどんなに損しても、構はないもので、隨分思切り見切つてございます。

○實際夏物の御用季節はこれからです、この機會を逸せず御用の程をお勸め申上げます。

京城本町 ちくぬや

電話本局八九〇番・振替三〇二番

戰慄すべき花の巴里

花の巴里は享樂の都か、花柳病の都か、歡樂の杯の蔭に病毒の苦痛に泣く者、あはれ幾萬人ぞ!!

吾人は驚くべき多數の人達が花柳病の爲に悩み苦しむで居るのを見る時、思はず慄然とせざるを得ぬ

淋病や梅毒に苦む方は一刻も早く信用ある製藥會社の藥を選んで速に此厭ふべき亡國病を滅し其苦痛から逃れる事が急務である。

東洋第一の星製藥株式會社は國家的衛生の見地より下記の如き徽毒ある理想的治療豫防藥の研究を完成して之れを發賣す。

痳病 内服藥 ホシゴノール 五拾錢 一圓 二圓

梅毒 内服藥 ホシサヨリン 五拾錢 一圓 二圓

痳病 注入藥 ホシズルファミン 五拾錢 一圓

金は必ず活して使ふべし! 藥は必ず製造家を選らべ!

東京京橋南傳馬町 資本金二千萬圓 星製藥株式會社

各地特約藥店にあり

獨逸プレフレクス萬年筆 着荷

優美高尙 調刻十四金輪付

定價 緑出式 四七六

京城本町一丁目

日英米獨萬年筆専賣 眞繼商店

電話本局四八三番振替四四一番

移轉謹告 新明旅館

京城府明治町一丁目五四番地

右ハ明治町二ノ四二明治旅館ヲ讓リ受ケ新設家屋(市ノ中央)ニ引移リ更ニ新明旅館ト改稱仕候間不相變御愛顧ヲ賜リ御引立ノ程伏テ奉願上候

謹言

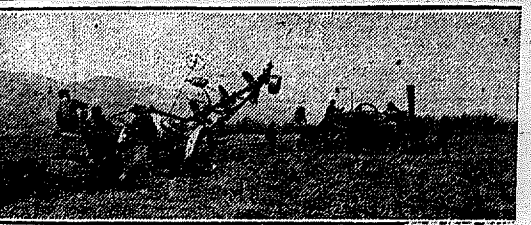
新明旅館主 安武タツ

本局長電二七六八番

蘭谷面の獨人農場〔1〕

經營者は青島戰の俘虜

開墾地域は三里四方に亘る　夜半まで働く大耕耘機



京元線の小開洗浦から三里程の山奥に蘭谷面と云ふ小村が有る。此の邊りは盆地である爲め水が豐かで農作物等に對する風害も割合に少い。又現在の朝鮮では珍らしく森林に富んで居る。昔は此の地方は相當の繁榮を持つた處で有るらしく山に礎石を積んでゐる又大きな結末がそれを物語つてゐる又縣の小丘に城きへも殘つてゐる。斯様な種々の良い條件をみてゐると、ろから總督府は現在此處に農事試驗場や牧馬場を設いてゐる位である。

此處に今一つ日本内地をも通じて珍しい事がある。それは愛知商業株式會社の投資により曾ては日本に俘虜（青島戰の際）となつて居つた獨逸人等の經營する機械農場があることである。此機械農場は蘭谷面の懸及南浦里に跨り約三里四方に亘つて山と平原を領する大農場であつて其の經營には彼等の誇らしい獨逸式の大農法が用ひられてゐるのである。

……である。驛で下車すると侘ましい數種の家屋が山野の中に何うして斯様な部落が有るかと不思議に思はれる位であるが、是は此の線路を隔てゝ牧羊場が有つたり、又此の奥に當る耕作各種の農場に對する貨物や人の集散地に當るからである事は直に首肯されるであらう。

私は此處で一人の鮮人を雇つて僅かな荷物を託することにした。驛前から蘭谷に通ずる道路はまだ何處と無く新開地らしい處が有つて路面も非常に粗惡で有り、三等道路であるらしい。久々に野に放たれた私と無言の溫順らしい鮮人とは空に銀雀の歌を聞き乍ら山へ山へと道を辿つた。此の邊りの山は未だ鮮人の無理解な内智から一面に燒き拂はれてゐた。燒野の中を小川は尙ほ清水を湛えて流れてゐた。私は單純な而も失敬な『ヨボ』の一語で案内者の鮮人を呼んだ。さうして幾本かの敷島を與へると彼も亦至極簡單な容禮の言葉を投げかけて再び先に立つて歩み出した。其の様は誠に無邪氣で田舎の人らしく今の都會の人々が前世紀の遺物として棄て去つた純朴さであつた。私は此の時農場に遊びに行く身の純眞な歡びの心を抱いて或る小説に描かれてゐたやうな非常に幸福な農村生活者の心理を感覺し度くなつた。それ程に私は機械農場に行くことに熱の有る興味を持つてゐたのであつた。◇

軈て私達は深い山の峠に達した。さうして其處は凉風と眺望とに富んでゐたので、春風に吹飛ばされて行く蒲公英の種子の様に瞬く間に私の汗と疲勞とは私の身を去つた。もう此處からは機械農場の白光りする大きな屋根も見下された。それからは下り坂で私共は轉り落る様に山を下つた。もうその山の半腹から愛知商業株式會社と書かれた木標が路傍に見出され、さうして段々と農場に近づくに從つて私は斯様な山村には珍らしい恰も機關車の汽笛の様な聲を次第に明瞭に聞いた。それは實に大耕耘機コロモビルの汽笛であつた。多くの支那人達がそれを操縱して居り、機械は恐ろしい力を以て開墾に從事してゐた。さうして私が文農場から約三十町程の農里に宿を求めたその夜も、又その夜半も休む間も無く機關は働いてゐるらしかつた。私は愈明日から農場を訪れる事にして深い山寂の夜に閉された旅宿の一室に疲れた身を横たへたのであつた（寫眞は大耕耘機）（多田生）

配電所を京城中心に移轉さす

廿五日の全市大停電に就て　監督官廳遞信當局の談

二十五日の市内の大停電に就て遞信局電氣課長は語る

此の度の停電は暴風雨が數日前あつた關係でもあらうが主なる原因は發電所のオイルスヰッチの接續線が燒き切れたので、これは會社の不注意であるから二十六日會社の主任を呼出して注意して置いた次第です私共監督官廳としても市民に對して申し譯がないと思つて居ます只今會社に對し配電所を京城の中心に移轉せしむる様に設計させてゐます、それは只今麻浦にある發電所を京城の中心に設け麻浦の發電所より京城の配電所にケーブルのやうな完全なもので送電しそれから蜘の足のやうに京城市内に配電する仕組です、さうすれば停電した處でも一部分に止まつて二十五日のやうな全市に亘る大停電などはマアないと云つてもよいです此の配電所は只今敷地を選定中ですから定まり次第着手する豫定になつて居ます

國境警官の綱紀肅正

雄基事件は近來の快斷

雄基事件の摘發は近來の快斷として新警務部長中氏の手腕に敬服する者が多い事件は簡單である國境疑獄を裁斷し警官の風儀を肅正した者である（淸津電報）

涼を趁ふて　木下影にて

唐人里の後妻殺し　死體となつて漂着す

兇行後罪の怖ろしさに投身自殺したものらしい

去る二十三日府外延禧面唐人里地内で後妻を慘殺し逃亡した犯人村來燮（三九）の所在捜査は各方面に亘り徹夜捜査の努力も漸く迷宮に入らんとする二十六日午後二時頃龍山麻浦渡船場より遙か下流の江岸に人相の惡い四十歳位の男の溺死體あるを船人が發見したので龍山署から時司法主任が出張し取調べたる處捜査中の犯人に酷似して居るので取敢ず娘婿たる李德生に鑑定せしめた處同人は否認したので更に後妻との中に出來た子供（九つ）に見せた處彼れは一見した時『アボジ』だと父である事を告げた爲しろ死後四日間を經過して居るが全身水腫れとなつて居るが長女が言を聞くと犯人が着換へた衣類であると鑑定したのであるが二十六日は夜間に入つても何等が判らないので二十七日は同山署長現場に出張し附近の者に鑑定せしめると共に犯人の娘で日下婦生町に嫁をして居る次女を現場に伴ひ鑑定した結果全く犯人なる事が確實となつた斯くして兇行後五日を經過した廿七日頃犯人を發見したが龍山署では犯人は多分自殺したものだと目星を附けて居たが豫想通り同夜兇行後一先づ娘の家へ歸つて血まみれの衣類を着換へて逃走せんとしたものゝ罪の怖ろしさに途に漢江に投身自殺したものである

留置場破

檢事局へ

京畿道抱川郡白鷺面柳洞里生れ當時住所不定無職康泰俊事康學淑（二〇）が龍山署に逮捕され拘留中去月二十一日留置場を打破つて留置場の格子……

法律上より觀た　藝娼妓の自由廢業

どんな場合に出來るか　――〔中〕――

辯護士　平山利治氏

抱主藝に關聯した無效の藝娼妓契約はざつと上記の通りであるが進んでは現實の問題である主たる實際について現代の裁判官が如何に社會化したる合理的妥當の判斷を爲すであらうかを檢討するの必要がある、私は先づ近く京城控訴院が藝娼妓を不當なりとし藝娼妓契約の無效を宣言したる

生きた實例

を左に掲げる契約の内容は（一）大正元年八月十五日より向ふ十ヶ年間を期限とし其の期間中抱主はヨシエを藝娼妓に仕立つべくヨシエは其修業の上抱主方に於て藝娼妓稼業に從事すべく右ヨシエの父はヨシエをして右の稼業に從事せしむべきこと（二）金二十圓をヨシエ及其父に於て抱主より借受くること（三）右年期中ヨシエの衣食費諸藝教授料等一切の費用は抱主の負擔たること（四）ヨシエ藝娼妓稼業の見込立ちたる時は抱主の指圖に從ひ右年期内何時にてもヨシエは藝娼妓稼業に從ひ抱主は之に從事せしめ決して違背せざること（五）ヨシエが藝娼妓稼業に因り受くる

玉代纒頭等は

全部抱主の所得たること（六）抱主は其見込に依り右期中ヨシエをして他府縣に轉じ他人方に於て斯業に從事せしめ得るのみならず夫れ迄に要したるヨシエの衣食料諸藝教授料として抱主に於て直接新抱主より金錢を受領するを得べく之に對しヨシエ及其父は聊かも異議なきこと（七）年期中ヨシエの藝道不熟にして到底藝娼妓稼業の見込立たざるときはヨシエが正當の理由なくして抱主方を退去又は逃亡其他不都合の所行ありたるときはヨシエ及其父の連名に於て連帶して抱主に對し前記二十圓の借金に

相當の利子を

加へ支拂ふべく又大正元年八月十五日より右年期中の諸藝教授並に食費の賠償として一日金十二錢宛の損害金を支拂ひ尙其他の損害をも賠償すべきことを約したるものであるが右は藝娼妓契約は右の年期中ヨシエをして抱主の他に依り藝娼妓稼業に必要なる技藝を修習し抱主方又は他府縣に依り何時にても抱主の指圖に從ひ他人方に於て藝娼妓稼業に從事せしむることを目的と爲すものにして其目的の遂行に關し一方に於て抱主よりヨシエ及其父に對し金二十圓を貸付けヨシエの衣食費技藝修習費は之を抱主に於て負擔することに約せるも他方に於て該稼業に因りヨシエの受くる玉代纒頭等の收入は總て抱主の利得と爲り

ヨシエは一金

だも自己の所得となし得ざるに反しヨシエが藝娼妓稼業に不熟にして藝娼妓稼業の見込なき場合、正當の理由なき退去又は逃走其他不都合の所爲ありたる場合には前掲記の如き多大なる損害賠償の義務を負擔せしめたるものとす……故に該契約は其の如き苛酷なる責任を負はしめ以て同人をして右年期中藝娼妓稼業を行はしむることを目的と爲すものにして著しく同人の自由を拘束するものと謂ふべく斯る自由拘束を内容とする本件契約は公序良俗に反するを以て民法第九十條に依り無效たるを免れず』……と判示した

節約デーの意義を

徹底的に有効ならしめよ

先づ資産階級より實行の範を示せ

歐洲戰爭が歇んでから既に四年にもなるが戰爭のため國民の生活程度が向上した我國は現に貿易が衰退し財界が不振を極めて居る今日でも物價は戰前と同程度にまで下落してはいない。英米各國では疾くに物價が下つて居るのに日本のみ物價の下らないのは何故か、一日も早く物價下落の機運を促す必要があるといふ所から全國商業會議所聯合會では來る八月一日から毎月一日十五日の兩日を以て擧國一致的の節約デーを實行しやうといふ計畫中であるが誠に結構な事と思ふ。實際日本の物價が高過ぎるのは國民の生活が奢侈に流れた爲めに我輸出品は外國に賣れねばかりか外國品は米でも高い。物價も日に月に輸入されて本邦品の販路は日に月に縮小せられて居る。既に昨年の貿易は四億に近い入超を示し今年も現在既に三億九千萬圓の輸入超過になつて居る

物價は依然として

いつになつたら下るかと云ふ見當さへ付かない。若しも此の調子でやつたならば日本の金はドシ／＼外國へ輸出するばかりで、折角戰時中手に入れた二十億の正貨は消えて了ふと云ふのは誠に心細い譯である。かやうな次第で物價が下らなければ勞銀も高く生産費が嵩む理の當然である。諸業の衰退も、貿易の不振も原因を茲に發し、世間の不景氣もこれから起るのである。もし世間がいつまでも不景氣で仕事はなし然も物價が高いとあつてはどうして生活の安定が得られよう、いつまでも生活を不完全の境に置けば、結局は自滅の外はない、今の時は戰に經濟界の危機と云ふべきである

かくて物價の問題は議論の時期ではなく直ちに實行を急務とする時期となつて居るのであるが、此の物價の不低落の半面には

國民の奢侈浪費が

最大なる原因をなすものであることは明かな事實であるから、此の際國民が一様に目覺めて緊張した氣分と節約に浪費を避け節約を實行するが肝要であるが其一步として節約デーを實行して此の良習慣を養ふと云ふ趣味に外ならない。更に戰時中疾くに節約を實行した英國民の態度や、戰後動儉力行した米國民の緊縮振りは今日英米物價の下落を招來した事を考へ合はせると、猶これを爲さゞるに勝ること萬々である。

併し此の種事業は

易きに似て頗た實行に困難なるものであると同時に其やり方に依つては全く無意義な結果に陷り或は一種の物笑ひに終る懸念なしとせない、實際世間にはさうした例が屢々ある。要するに此事業を眞實に遂行せんとせば國民の眞面目なる自覺と云ふことに其基礎を置かねば到底不可能である。官民を問はず、役當を論せず凡てが同一の氣分となつて之に對せざれば恐らく何等の功績をも擧ぐることは出來ない

自分は勝手氣儘の

贅澤をして資産なき者にのみ節約を強ゆることは啻だ當らないばかりでなく、此事の本來の意義が全然沒却せられて了ふ。資産なきものは節約の警告がなくとも今日まで永く打續いた物價騰貴に苦しめられ惱まれ通しであつて、果して其生活に節約すべき餘裕の何物かゞ存在して居るかさへ分らない、彼れ等の生活は疾くに切つめられるだけ切つめられて居るのであるから、此上は喰はぬと云ふ一事が殘るのみと云はねばならぬほど節約なるものがある。

併し今日の時期は

誰彼れ相譲つて居る際ではない

國民全體の努力を

必要とするのであるから資産なきものと雖も勿論資産ある者は特に此點に鑑みて深く自ら反省し速かに動儉節約の實行に入るを當然の責務と心得なければならぬ

法政全釜引き分となる

法政野球團の小手調べ

小西教授の引率せる法政大學野球團一行十七名は廿六日朝入港の連絡船高麗丸にて來着全釜山選手等の出迎を受け岡野旅館に休憩の後午後五時より大正公園グラウンドにて球番内野釜山軍の先攻にて試合は開始されたが法政軍一回五回に各一點を入れ釜軍又た三回六回に各一點を得兩軍二點の同點となり時間の都合に依りドロンゲームに終り二十七日更に第二回戰を行ふこととなつた戰績經過左の通り

第一回　釜軍無爲法軍一死後定田中前の安打二壘に進み駒井のピーゴロ野手選擇に定田三壘に進捕手の逸球に定田生還沼崎の三壘ゴロに駒井三壘に刺され酒井三振（法軍一）

第二回（兩軍無爲）

第三回　田宮（弟）の左翼飛球野手の失策に生き田宮（兄）の三壘横の安打に二壘に與る難波右飛にて一死吉原（兄）の抵打に二三壘に寄り國の遊間安打に田宮（弟）生還田宮（兄）一塁本壘を突きて左翼より の好投に刺さる（釜軍一法軍零）

第四回　釜軍無爲法軍駒井二壘失策沼崎の二壘ゴロに封殺され酒井の犠牲の左安打の二壘打に三壘に寄りしも後原田の二壘打に三壘に寄りしも花本の三振に好機を逸す（兩軍零）

第五回　釜軍無爲法軍一死後桐垣三遊間安打の左安打の二壘ゴロに封殺されも二壘盗壘定田の右翼安打に糸賀生

第六回　釜軍難波左翼直球後に本壘を突きて三死（釜軍零法軍一）

第七回（兩軍無爲）

第八回　釜軍無爲法軍駒井二死後一二壘の安打右翼手の落逸に三壘まで進しも沼崎の二壘ゴロに止む（兩軍零）

第九回　吉原遊擊飛球鬪の三壘球法軍沼崎よく止め次打者吉原（弟）の三壘直球に無爲法軍二死後花本左翼前安打に出で盗壘して二壘に寄りしも本間の二壘ゴロにて無爲に終り試合は二對二を以つて引き分けとなつた

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法軍	一	〇	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	二
釜軍	〇	〇	一	〇	〇	一	〇	〇	〇	二

	法軍	釜軍
盗壘	四	一
死球	〇	一
四球	〇	〇
三振	四	四
逸球	〇	一

三壘打駒井　二壘打原田、定田

回數	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
法軍 得點	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
法軍 安打	1	0	0	1	3	0	0	1	1	7
法軍 敵失	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
釜軍 得點	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
釜軍 安打	0	0	2	0	0	1	0	0	0	3
釜軍 敵失	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2

本壘打難波　犠打吉原（兄）

好機再び來らず

黄金舘愛讀者優待デー

報國犧牲美談『皇國の輝』を一般公開

大好評裡に連日滿員の盛況を續けて居る黄金舘の報國犧牲美談『皇國の輝』は近來出色の映畫で全五卷は大正五年七月鹿兒島縣下伊作田村に起つた大惨事を伴作田小學校職員生徒を鹿兒島縣第四十五聯隊の兵隊が救援して有名な文部省の推獎を得て撮影した教育映畫である本社では同館に之が一般公開方を交涉した所同館でも快よく之に應ぜられ廿八日晝夜二回を本紙愛讀者の爲めに公開觀覽することになつたのである、當日は入場料は不要であるがたゞ無制限の人數を收容することが出來ないから場内整理の爲め金十錢を頂戴す

廿八日晝夜二回‖只の十錢

外に活劇『空拳』六卷、悲劇『耕す乙女』五卷其他

黄金舘　愛讀者優待

大好評裡に連日滿員の盛況を續けた報國犧牲美談『皇國の輝』は近來稀に見る映畫です本社では同館に交涉の結果（廿八日晝夜二回）京日讀者優待デーを催す事にしました、觀覽料不要（但し場内整理の爲め金十錢を頂戴いたします）

晝夜二回		
喜劇	集治監	二卷
活劇	空拳	六卷
悲劇	耕す乙女	五卷
活劇	サーカス王	四卷
教訓劇	皇國の輝	五卷

文部省推獎映畫　報國犧牲美談　皇國の輝（全五卷）

鹿兒島縣下伊作田村に起つた生きたる教訓劇で文部省の推獎を得た名映畫

『皇國の輝』

廿八日（晝夜二回）黄金舘（各一人金十錢　場内整理の爲め）

京日讀者優待券（一枚にて五人限り）

喜劇『集治監』二卷　活劇『空拳』六卷　悲劇『耕す乙女』五卷　活劇『サーカス王』四卷

京城日報社

……ることに致しました、尙この寫眞の外に、喜劇『集治監』二卷、活劇『空拳』六卷、悲劇『耕す乙女』五卷、活劇『サーカス王』四卷も公開映寫する筈である。尙此の寫眞は何れも興味中心の映畫ではないから學校兒童にも安心して觀覽せしめ得る映畫である、然も此映畫は今二十八日晝夜を以て再び京城で相見ることを得ない寫眞である、晝間は午後一時から夜間は午後七時から場内行次第である

……に忍び込んで現金四十圓金側懷中時計騎次郎方に潜在する大阪市今橋五の六七番地藥種商千島國明の藥品入鞄を窃取逃走し府内を徘徊中西大門警察の手に逮捕されたことは當時一錢並に數箇所で約八百圓位の窃盗所報の通りであるが彼奴は六月四日を皮切りに自白したが身柄は二十七南大門通り五の五三番地下宿屋淺野日本に送られた

敵前強行渡河

諸兵聯合演習　三十一日に擧行さる

來る三十一日及八月一日の兩日京城以東纛島より漢江上流弘壯里渡船場より氷登浦を中心とする在龍各部隊諸兵聯合の敵前強行渡河演習の一般想定は絶對秘密を要するので參加各部隊も其配屬に就ては當日統監部より命令せらる筈で當日の統裁官は與田少將（四〇旅團長）で南北兩軍の指揮官は黒江大佐（七八）志賀大佐（七九）の兩聯隊長で演習の目的は從來の戰場に於て最も難事とせられた大部隊の渡河を歐州戰に鑑みて西部戰線に於ける獨軍十二個師團の大軍がダニューブ河を一氣に渡河して其難事でない事を證明したので軍橋を用ひず敵前に於て鐵舟を以て隊長の渡河を行ふので參加部隊は步兵二個聯隊、騎兵一聯隊、砲兵一大隊、工兵一大隊で尙此外に平壤航空六大隊より飛行機五臺參加し汝矣島を根據にして四臺を南軍に配屬し敵情偵察の任務を執る想定であるから當日は陸に五千の兆衆と空に精鋭なる武器と相俟つて一大壯觀を極むであらう

◉牛乳の二十六倍鷄卵の十九倍の健康素を含有す

理想的強壯劑　說明書進呈

精力素

日常之を用ゆれば體質根本より改造せられ如何なる虛弱者も無病強健となる

全國藥店に有　發賣元　東京市芝公園十四號　國民體力改造同志會

一日僅に四錢のみ

善隣選手福岡着

福日主催の庭球大會に參加した善隣商業選手は二十三日福岡着引續き醫科大學コートで猛練習をなしつゝあり、試合は二十六日より三日間コートにて擧行、參加學校は四十八校昨年に比し十五校の增加で實に西日本に於ける空前の壯觀である第一回戰は佐賀小城中學第二回戰隈谷中學と決定した

納涼演藝大會

朝鮮演藝と文藝社主催で三十日午後五時から京城劇場に上演する番組は

▲山村流手踊▲地唄さむしろ▲筑前琵琶伊豆の御獵▲山村流浦島▲長唄素囃子吉原雀▲琵琶藤戶の渡▲淨瑠璃兒軍記三段目阿古屋琴責の段▲淸元打扇づくし▲地唄磯千島▲山村流立そうろ』

人蔘湯

◇飛行機が敵情偵察に用ふる方法は種々あるが今回の諸兵聯合演習では寫眞器を利用して偵察を行ふ相である◇目下の様に雜草が延び樹木が繁つて來ると一千米突以上の上空などでは肉眼では絶對に不可能であつて寫眞機を用ふる時は數十分を措いて同一場所を撮影し◇線の移動や路の移轉で敵兵や工部を偵察するので◇今回は從來使つた乾板も最も度の早いものを使用し現像も十五分位で立派に出來上るさうである

◀京管局舍宅蠅取デー

ヤ宣戰布告（大正三年）

けふのメモ（二十八日）

▲金曜▲丁酉▲佛滅▲陰暦六月五日▲墺洪國對セルビ

天氣豫報（廿八日）

曇

廿六日最高	二四、九	七六、八	
廿七日正午	二七、九	八二、二	

映寫幕

喜樂館　廿八日より引續き特別大興行寫眞『佛國アレバントドレバンスの最』喜活劇『セントジョンのサロメ』三卷悲劇『佛が淵』全四卷、同續篇『プライド十三』第七八篇寶劍石井常右衛門』全六卷

安心して使へる体溫計

國產乙製ライト

檢溫計のある家庭に手おくれなし

宇都宮商店

全國計量器發許店にあり

宋管局員父の訃　朝鮮總督府鐵道部宋某氏の嚴父は永らく病氣の處二十六日午後三時府内の自邸にて死亡せり享年八十一歲

地方支部出張所長取扱店主任募集（自宅で勤務も可）

御希望ノ方ハ至急履歷書御送附セラレタシ詳細通知ス收入普通一ヶ月參百圓内外　大阪市東區博勞町四丁目

株式會社日本勸業社

出版案内

朝鮮風俗集　定價三圓八十錢　送料十五錢

朝鮮の匂ひ　定價一圓五十錢　送料八錢

朝鮮の奇談と傳說　定價一圓五十錢　送料六錢

朝鮮俚諺集物語　定價一圓五十錢　送料八錢

朝鮮官公署所在地名　定價三十二錢　送料二錢

京城本町二丁目　振替ウツボヤ書籍店

職業

專賣特許品簡單家庭副業男女自宅出來年中無休道具一切貸與し月末賣買金歩合有利品永久買受◉三圓位說明見本無料進呈●特約店大募集

大阪天王寺堀川町停留前　豐國總本店

新薦

壽もぐさ

發賣元　家傳靈灸愛宕森壽灸庵

森丸太郎

仁川府林里電話一〇一八

東海生命保險會社
共同火災保險會社
ニウヂランド火災保險會社
代理店
仁川本町四丁目
綿絲布及雜貨輸入貿易商
河野本店

資本金　六百五拾萬圓
積立金　百八拾六萬圓

株式會社十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目　振替口座京城一〇四番　電話本局六一八四番

同　新龍山支店
京城府漢江通り十三番地　振替口座京城一八三〇番　電話龍山五二番

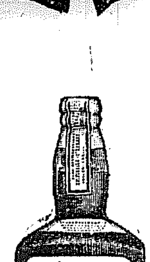
同　龍山出張所
京城府元町三丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

269

ヘルメス
ウヰスキー

い ゝ 進物には？
い ゝ ヘルメス！



代理店　大阪市東區安土町四丁目　祭原商店

金牌受領

於平和博

福助足袋

◇◇澤田「性」の研究叢書(第三卷)全
◇性學大家澤田順次郎先生著

四六判洋裝 箱入

姦淫及賣春婦研究

見よ一般男女の心得置くべき性慾問題の新解決

◆本書は著者が性慾の研究に心血を傾注せる過去四十年間に於て得たる幾多の材料に依つて社會の裏面に潜む幾多の賣淫を縦とし研究を横として姦通、私通の如く性慾上の罪惡とせらるゝものを科學的に而も平易に説明し〇〇性慾心理より日常の性生活を裏面より説明したるものなり

〇面白き新研究なり〇内容の一部〇姦通の意義〇妾の性情〇私通の意義〇姦通者の心理及實際〇妾の變換及原因〇強姦と賣淫との研究〇性慾と賣淫との定義〇女子の性的經驗と賣淫との研究〇公娼と私娼〇其他

外國の賣笑婦 世界各國の賣笑婦は如何に紅燈の影に活動しつゝあるか又如何に日本の賣笑婦と比較研究して興味益々深し

正價 金壹圓五十錢 送料金十八錢

東京麻布區富士見町六八番 正文社書房

品質本位

かねあ あ印うに

品質……精撰 滋養……豐富

消化ヲ助ケ食慾ヲ増シ夏季食膳ニ欠クベカラザル好個ノ逸品ナリ

類似品模造品あり 商標に注意

到る所の食料品店乾物店漬物店に販賣

製造元 下關市 昌安本店

公認 生徒募集 京城自動車學校

姉妹校

TUYOL ツヨール

治淋新藥

效力的確にして利尿顯著且つ絶對に副作用を惹起せず

發賣元 ツヨール商會 東京

美味 滋養 蜂印香竄葡萄酒

撰まれたる美酒……

蜂葡萄酒は その美味に於て全く萬人向な家庭の衛生的安飮料であり その滋養に於て唯一の強壯飮料たる誇りを有して居ります 故に蜂葡萄酒の食前常用は 家庭生活を ヨリ樂しく ヨリ健かに向上せしむべき意義ある使命を有つて居ります

毎食前の一杯は直ちに血を増し肉を肥す

株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町

決して腐らず固らぬサラ〳〵とした粉末純乳

ラクトーゲン

カルシユームの適量を含み何時何處でも卽座に新らしいお乳となる

小鳥の饒舌 青葉の囁き 流れ行く日の歩調輕く

コーヒ、紅茶にアイスクリーム 中元贈答用、病者の見舞

お子様へ!

發賣元 乾卯食料品株式會社 大阪道修町二丁目 東京市日本橋區本石町三

名譽大賞牌

森永の菓子

平和記念東京博覽會に於て受領

森永製菓株式會社

粟需給消長と米價

鮮內一ヶ年消費高五百五十萬石

朝鮮粟の將來に於ける相場を卜するに先ち朝鮮に於ける粟の需給關係を知るに大正八年の如き凶作を除き朝鮮粟の生産額は五百萬石乃至六百萬石の間を往來し其の需要額は米價の如何に因り年々消長著しく確たる數字を以て明示する事困難なれども

大正六年以后

過去五箇年間に於ける朝鮮粟作と滿洲粟の輸入狀況を見るに次の如し(單位千石)

年次	朝鮮粟收穫	滿洲粟輸入高
大正六年	五、一八〇	一、二三三
同七年	五、六六〇	一、二三二
同八年	三、八一〇	九一五
同九年	六、〇四〇	七六五
同十年	六、〇九〇	八八

即ち粟作の豐凶、米價及び金融の如何等の原因に基き增減著しきも先づ五百五十萬石見當の消費高あるものゝ如し而して本年一月より六月末迄の輸入總額は約三十六萬石(三千石)に達し居れり次に過去三箇年間に於ける粟と最も密接の關係ある米價と比較對照するに

	玄米	粟	%
八年	四〇、〇〇	二二、五〇	五五
九年	三七、二三	二〇、〇七	五三
十年	三三、四〇	二〇、三八	六一

平均價格及び比例次の如し

即ち過去三年間に於ける米價との割合は平均五割乃至六割に相當せるも最近三ヶ年間に於ける粟の相場は就中七割以上に漲騰せる場合もありアブノーマルのものと見るを至當とすべし(鈴木商店調査)

東拓貸出用途

此分にては八月五日の総勘定期日迄には全部を處分するには相當苦心を要する事なるべく其他の銀行にて賣れ行き狀況は餘り大差なく財界が如何に不況なるかを有力に語るものと云ふべしと同行係員は語れり

六月末現在に於ける東拓京城支店の貸出高は一千二百八萬九百六十五圓にして之れを前年同期に比すれば六十三萬三千五百七十三圓の減少を示せり其使途別左の如し(單位圓)

用途	金額
土地改良及開墾	三、一五八、五六八
市街經營	四二八、六八三
水利事業	二、二八五、〇七四
農事經營	三四八、五九七
人蔘耕作	二七〇、二四八
畜産業	八五九、八八〇
鑛業	三、二三五、〇七七
運輸交通	九六、〇〇〇
衛生	四六五、六〇六
教育	一三三、九六一
雜	六二〇、〇八九
其他	一八〇、一七八
合計	一二、〇八〇、九六五

横濱生絲相場

▲二十六日　氣配續いて靜穩なり相場先口へ關係あれども耳新らしき材料のなく活氣なき成行なり信州武州格一、九〇〇圓見當

鮮銀券膨脹

朝鮮銀行券發行高は二十六日現在九千三百四十七萬五千五百一圓に膨脹せると共に正貨準備一千三百四十五萬七百十二圓增加し保證準備は二萬六十四圓に增加し限外發行高は二千四千七百三十六圓に減退せり

不動産　付貸

各銀行にては不動産擔保に對して最近三ヶ年間に於ける粟の相場は就中……は從來絶對的に貸出しを手控へ居り人信用にて貸出したるものにして貸付回收の見込なき者益々增加するしか財界の不況益々甚だしく從來の貸付金に對しては止むを得ず不動産擔保に取り以て萬一の場合に備へつゝありと

債券賣行不良

殖産銀行にては今回發行の第八十六回割増債券六百口を引受けたるが今日迄に二口五千圓と云ふ賣却金あるに拘らず賣れ行き思はしからず今日迄に賣却濟みのもの僅に二百口に過ぎず

商議金融部會

京城商業會議所金融部會にては既報の如く二十六日午後二時半より同所に於て會を開き鮮銀殖銀發行權の移管問題に付協議する處ありたるが旅行或は病氣の爲め出席者少く目下問題に對し未だ其筋の調査を爲し居らざる爲め唯將來の協議に止め散會したり一般部員の意見としては發行權の移管は到底實施さるべきものに非らず而し萬一實施されたる場合に於ては鮮滿經濟界に或は又大陸政策上に將た又地方經濟に何等か悪影響を及ぼすかと云ふことに就き實際に亘る具體的の調査を爲し後日再會することにせりと

產鐵用地買收

朝鮮產業鐵道株式會社に於ては既に全線路の用地買收を完了せるを以て近く其土地買收を……

大阪財界近信

內地炭價抑制　三大原因

今後炭價が二割も騰貴すれば撫順炭の規約を無視して出來る丈け輸入に操縱するものが現れ炭價の騰貴を抑へる傾向を爲すに至る事は自然の勢と云ふべきであるが其の外炭價を抑へる原因の主なるものは一、支那炭輸入の增加すること二、年と共に水力電氣の普及さるゝに依つて動力方面の石炭消費を減少せしむる事である第一理由たる支那炭輸入は山東、山西、開平、撫順の諸炭で中山東、山西兩炭の輸入數量は極めて少量なるが故に問題とするに足らず開平炭及び撫順炭は東洋第一と云はるゝ大炭鑛丈けに前者は年額四百萬噸後者は三百二三十萬噸の多きに達し而も坑夫さへ增加すれば今後尚幾らでも採掘し得るものであるから汽船頭其他の安い燃料にとつては內地炭にとつては非常な脅威と云はねばならぬ

開平炭の輸入

は主として松昌洋行が其の仕値に當つて居るが昨年の中又輸入を再開すべく競爭撫順炭の販賣のため一時中絶の姿であつたが其後は近來當市方面への賣込も醸り難い勢ひである今大正元年より十年迄の撫順炭輸出高及販賣數量を見ると

(十年度は豫算)

年次	出炭高	販賣高
大正元年	一、四三一、三七〇	一、三二三、七七四
二年	二、二五八、五〇〇	二、二〇三、八五四
三年	二、一四四、六〇〇	二、二八〇、四五〇
四年	二、一五〇、四二〇	二、〇八六、四〇〇
五年	二、四〇二、四〇〇	二、五二〇、七〇〇
六年	二、二〇一、一〇〇	二、三三一、四〇〇
七年	二、二五六、一〇〇	二、〇八〇、八〇〇
八年	二、六〇六、〇〇〇	二、九四三、〇〇〇
九年	三、一三〇、〇〇〇	三、一九六、〇〇〇
十年	三、〇〇〇、〇〇〇	三、四〇〇、〇〇〇

水力電氣の普及

に就て出炭と販賣の差は前年度の特賣炭に依つて補はれたものと見て宜しい最近の情報によると一日の出炭量は一萬二三千噸に達しつゝある今一萬二千噸として一年中三百日丈け採掘するとして一ヶ年の産額は三百六十萬噸に達する譯となる……第二の理由たる水力電氣の普及は見るに水電の石炭の需要が激減し炭價も亦從つて暴落して仕舞ふなどゝは思はれぬが動力は凡て電化されるものであり而して電力は凡て水化されるものと云ふ水力電氣論者の見地からすれば水力電氣は將來石炭にとつて由々敷き大敵と云ふべきで假令石炭の需要は水電の爲め漸次抑制され動力は專ら水電に依り鐵道も亦石炭を用ゆる迄に依るといふ事は茲に指されざる實際問題で取扱石炭價抑制の一因をなすものである

商品市況　(廿七日)

綿絲布　(弱含)　米棉現物六十錢先物九十錢安を入れ三品の軟弱を移し一般氣迷ひ見送り風情にて賣賞不振延許與含み保合の姿なり其の成行相場左の如し

粗布三二一百八十二圓　九龍二百七十二圓　大エ二百六十三圓　金剛山二百四十五圓　金鵬二百三十八圓　雙鶴百八十四圓　細布飛犬十三圓八十錢　世榮鳥十二圓八十錢　晒金巾金册十三圓八十錢　綿糸扇面16二百七十四圓十錢　雙女16二百六十圓　晒不綿朝竹一圓十六錢

砂糖　(反動安)　瓜哇賞双一府七十五仙自双七、八月十三盾七十五仙にて商內現出し玖馬糖シエフ糖百三弗七十五仙と續いて好調なるに反し內地は益猛せるも此の押目買に好味あらんかと一般に觀測せられあるが當地に於ては手持品の膚進みに努めたるため目下在荷減退せるも新規仕入更になし依然として不振狀態を繼續しあるが綿糖の餘波を受け遂反動安を現出して甲二十七圓エス廿四圓九十錢と何れも五十錢方の下値唱なり

麥粉　(保合)　手持品の減退と共に新規取引弗々行はれ外國品概して輸入强さも滿洲物の格安品あるため自然手控氣分に向ひつゝあるが當地は未だ入荷少なく滿洲品の脅威を受けざるも四圍の狀況は不味なるため軟弱ながらも保合つて居る

綿類　(保合)　四、五月の閑散期に一圓四五十錢方の品騰を見たる綿は引續きの米綿高と產地原棉高に押されて强調步調を辿りつゝあるが本年は一般に品騰唱へに實押への盛りあり目先漸次需要期に接近しあれば十、十一月頃に至り出廻は反騰に手押しあるやも計りがたし昨今手持筋は買進みの傾向あるが敎濟米棉收穫減退豫想の折柄何れとも云はれず氣配迷盲の姿にして頗る硬ながらも保合

鮮魚

(漸騰)　風波續きに揚魚少なく一時軟弱たりし本市界も昨今品騰續きを現出せるが本日などは著しく品痲を唱へ上物二十圓より三十圓下等品五圓より十三圓の高値を見たるが一方野菜類を耳にして此の騰勢は漸く逐騰ならん其成行相場左の如し　仁川鯛百二十圓鯖七十圓小鯛六十五圓鯛三十五圓小鮑二十五圓はも四十圓すゞき三十八圓いせ海老六十圓めじ三十圓鰈二十圓にべ二十五圓鯖十二圓も海老百圓あい百四十圓

內地金利　(廿六日)

	東京	大阪
コール	一七、五〇	一三、〇〇
無條件	一五、五〇	一二、〇〇
翌日物	……	二三、〇〇
月越物	二三、五〇	二三、〇〇
六十日物	……	二三、〇〇
手形割引歩合	二六、〇〇	二七、〇〇

株式　(廿七日)

現株市場出來値

銘柄	前場 寄付	前場 大引	後場 寄付	後場 大引
京取	一六六・〇〇	一六八・〇〇	一六八・〇〇	一六八・五〇
仁取	一三六・四〇	……	一三六・四〇	……
同新	九二・八〇	……	九二・八〇	……
鮮銀	八六・四〇	……	八六・四〇	……
同新	四〇・五〇	四〇・五〇	四〇・五〇	……
殖銀	五二・五〇	……	五二・五〇	……
同新	三一・一〇	……	三一・一〇	……
實銀	一三・〇〇	……	一三・〇〇	……
商銀	四八・五〇	……	四八・五〇	……
同新	三一・五〇	……	三一・五〇	……
漢銀	三六・五〇	……	三六・五〇	……
同新	一七・一〇	……	一七・一〇	……
朝鐵	三五・〇〇	……	三五・〇〇	……
東拓	二五・〇〇	……	二五・〇〇	……
同新	一四・四〇	……	一四・四〇	……
鮮土	一五・八〇	……	一五・八〇	……
朝紡	一三・五〇	……	一三・五〇	……
滿毛	二八・五〇	……	二八・五〇	……
京電	二九・五〇	……	二九・五〇	……
電興	二〇・一〇	……	二〇・一〇	……
釜電	三〇・五〇	……	三〇・五〇	……
同新	……	……	……	……
朝郵	三五・五〇	……	三五・五〇	……
殖鐵	六・五〇	……	六・五〇	……
中鐵	四五・五〇	……	四五・五〇	……
滿鐵	一〇五・〇〇	……	一〇五・〇〇	……
同新	三五・五〇	……	三五・五〇	……
東亞	……	……	……	……
京信	二四・五〇	……	……	……
同新	一〇・五〇	一〇・四〇	一〇・四〇	一〇・四〇

乙の部

銘柄	寄付	大引	高値	安値
安取	二四・五〇	……	二四・五〇	……
奉取	九・一〇	八・九〇	九・一〇	八・九〇
大新	八六・六〇	……	八六・六〇	……
上取	一二・〇〇	……	一二・〇〇	……
新東	八〇・六〇	……	八〇・六〇	……

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	八六・五〇	八六・五〇	八六・五〇	八六・〇〇
京取 後	八六・二〇	八六・五〇	八六・五〇	八六・二〇
仁取	……	……	……	……
同新 前	六七・八〇	六八・〇〇	六八・〇〇	六七・八〇
同新 後	六八・〇〇	六七・八〇	六八・〇〇	六七・八〇
大新 前	八六・五〇	八六・五〇	八六・七〇	八六・五〇
大新 後	八六・五〇	八六・五〇	八六・五〇	八六・四〇
滿毛	……	……	……	……
朝紡	……	……	……	……
鮮新	一〇・〇〇	……	……	……
新	……	……	……	……
安取 前	二四・四〇	二四・四〇	……	……
安取 後	二四・四〇	二四・四〇	……	……

出來高

甲 部　一千五百二十枚
甲 部　十六萬五千百九十枚
乙 計　二百六十十枚
乙 部　一萬五千二十九枚
短 期　三千七百六十枚
短 計　十三萬四千枚
短期日步
京取　・三五　朝紡　・一〇
仁取　・六五　東新　……
同新　・三〇　拓新　……
大新　・八〇　安取
滿毛　・〇五　　　　・二五

大阪株式

銘柄	二十七日前場大引	二十六日後場寄引
大株	一一七、六〇	一一七、二〇
同新	一〇〇、八〇	九八、三〇

大阪延取引

銘柄	二十七日前場寄引	二十七日後場大引
大株	一一六、九〇	一一七、九〇
同新	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇
東新	一二三、二〇	一二三、一〇
新東	一三二、四〇	……
同新	一一一、五〇	一一〇、五〇
鐘紡	九一、七〇	九一、六〇
同新	三三四、六〇	三三三、三〇
日郵	一二〇、二〇	……
商船	四一、〇〇	……
同新	三一、一〇	……
鐘紡	一二二、〇〇	……
同新	三三、五〇	三三、〇〇
東紡	一二三、二〇	一二三、二〇

○廿七日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八七、〇〇	八七、二〇
大株	……	……
天取	三〇〇、八〇	三〇〇、〇〇

○廿七日後場

銘柄	寄付	大引
大新	……	……
鐘新	……	……
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
○廿六日後場 安取	……	……
○廿七日前場 安取	二四、七〇	一二五、二〇
安取先	二三〇、〇〇	二三五、〇〇

前場小戻す　京信新續落

今前場は昨後場大阪の具直し模様を入れて稍引返しの商狀に打上たる氣先今朝大阪大新八十七圓ドタ寄りの小堅き報を入れ人氣は多少落付模様なりしも小戻しき商內なかりしも京取は小堅し地場の新續落したる京信新は二十九圓八十錢方寄付けたる散布合の氣配を……

短期賣買建玉

二十七日前場現在

▲京取短期賣方池田三四〇、吉見一六〇、塚野一八〇、井口七一〇、金秀四二〇、白樂五八〇外七店　買方有田五五〇、田中三四〇、李審一三〇〇、田中五九〇、中村三四〇、川崎一八〇、南三九〇、大島七〇、外六店計三〇〇、塚野

▲仁取新短期賣方有田三二〇、犬島四四〇、井口一〇〇、新田八〇、代野一六〇、李三〇、吉見一六〇、外二店　買方池田六九〇、南五〇〇、橋下四五〇、外四店三八六〇、市川七一〇、北村一〇〇、超一二〇

株界小言

昨前場崩落した京取株は更に一段押しを氣構へられたが後場は早くも頭打ちの姿にて大阪の小甘きにも拘らず主要株概して見直し模様に引き前場は京信新の軟弱も手伝って同株は何となく浮調子で高いが高いで無く安いが安いで無い所が見へる即ち少し纒つた賣物があれば直に品り賣物があれば直ぐに下げたがる節りなさがある▲是等は有力なる仕手の出勵しないと見らる見渡す所強材料のつの寄付は今日有力な仕手の現れない事は勿論の事で同時に株が買賣共物の關係……よりも市場の股振に伴れて騰貴共に自然腰入れが深くなり大相場を形成しに來ゝのであるとすれば今の如き株界は日常京取株が昨年からの續落……とりては日下京取株と大阪大新の今後を…… ▲何しろ仕手も下らぬ事を……作用にて……ならざるを得ない ▲隨つて市場も徒らに閑散症を導する許りである

京取小戻す

京取株は昨後場小戻して打止めたる氣先大阪大新八十七圓ドタの報を入れて人氣は稍落付模様なるも警戒見落る者多く捗々しき商內なく短期は京取新田買りの池田有田買にて六十六圓ドタと四十錢高に寄付高值形錢あり十錢と引五十錢高にて多少の取組あり今週物は六十六圓ドタと四十錢高に寄り二の廻り同值にて大引後に出來ず來週物は六十六圓十錢と値より九十錢高に一本にて二の廻り大引共に出來ず

仁取强含

仁新株は昨軟弱に打止めたる氣先大阪大新の小戻しと京取短期の引返を眺めて閑散乍ら短期は六十三圓八十錢高に寄り九十錢と昂け二十錢高に引

京信新更に押す

京信新は昨諸株の引返し模様にも無關心に下押して打止めたる氣先今朝更に諸株の小戻しにも拘らず今週物は十二圓二十錢安に寄り付三十錢と返して三十錢と四十錢安にて三十七圓六十錢と十錢安に寄り跡出來ず不勢振に引

安取小戻す

安取は昨保合に引けたる氣先安東地場は稍ゝ保ち合ひ諸株の小戻しに氣强く短期は二十四圓六十錢と十錢高に寄り七十錢と昂げ二十錢高に引

大新續て戻す

大新は昨小戻したる氣先今朝小高く寄付き短期は八十六圓九十錢と高に寄り七十錢安に寄りて一圓十錢高にて八十七圓ドタと押して一圓十錢方戻したるが六圓ドタと押して一圓十錢高に引來週物は一圓五十錢高の氣配を示し來週物は出來

後場下押す　安取は小堅し

後場は前場大阪の具直し模様を入れ小戻して打止めたる模様大阪の八十六圓二十錢の小安き報が入れ手控仕手筋は小安く總じて商內は押の氣配力に大引せり京取株は前場小戻したる氣先大阪大新の小安を入れて氣配保合の京取は小安き報を入れ短期は閑散押に保合の氣配のみを示し六十錢と押し其他は中伯新大に十錢と八十錢安に寄り付は二十錢と十二圓ドタと返して前場引値と十錢と昂げて九十錢安に寄り付二十錢高にて二の廻り同値の大引共に出來ず來週物は寄り値二の廻り共に一圓安に十錢と押して大引は前場出來ず九十錢と九十錢に付……來週物に引仁取は今週二十錢高の氣配を示して一圓九十錢と押して一圓十錢高に引期は一圓三十錢安に寄り付二十錢と押して大引……安取は前場引値と同値にて寄り付四十錢と押して二十錢と反撥せし一圓十錢安に寄り二十錢と返し又は二圓九十錢と押して一圓十錢安に引

代用價格改正

京取市場に於ては今二十七日後場より代用價格を左の如く改正す
東新　五十二圓也　京信新　十二圓也
大新　五十圓也　京取　五十二圓也
安取　六圓也　諸株新十二圓也
滓信　六十圓也
尙釜山市產新株は代用有價證券として採用價格を十圓と決定今二十七日後場より施行せり

米況　(廿六日)

仁川期米　前場軟調

昨後場阪地安に三十四圓八十錢と仲値みに打止めし折柄今朝大阪寄三十七圓八十一錢の安を受けて氣配なりしか當面ば常中出來ず先十四圓八十五錢と反對に高寄りせり

▲第二節　常中出來ず大阪三節三十七圓七十錢の安移りに中ノ買に四十三圓丁度先七十一錢より六十九錢と下げ十ノ五錢と逃せし錢と差ひ止けば追ひしが押目は目先の手詰め急ぎに下

▲第三節　當中出來ず大阪六十六錢の安よりノ防戰買ひに四圓丁度と手堅く揉合ひしが大阪圓九十八錢とも拘らず七十五錢

▲第四節　常中出來ず四圓丁度先七移りにも拘らず五錢安と揉合つて引二十四錢と手堅く持合ふて引

▲第五節　常中出來ず中々の賣りに十五錢と揉合つて先七十五錢より三十錢と押し四十五錢の防戰買にて四圓丁度より三圓九十錢と焦ちて二十錢安

▲第六節　當中出來ず先七十五錢より六十錢と高移りしも大阪先七十錢と叩かれ小口の引物に三錢と小戻しに大引せり

手詰め急ぎ

今朝阪地に比して軟つた仁川のは來受の方が寧ろ買ひ方は軟つた爲め手詰め急ぎとなり當局の人氣の作つた罪が强く終局は不斷の相場少し……たが大阪の强氣市場を見込み……と云ふ次第でなく實際に於て京城の現物の賣却の關係で……

後場次第弱り

▲第一節　常中出來ず先三十四圓六十錢寄付
▲第二節　常中出來ず先六十錢より五十五錢と逃げ五十五錢引
▲第三節　常中出來ず先五十五錢と押し五十五錢引
▲第四節　常中出來ず先五十九錢と押し五十錢よりに五十二錢引と四錢と返し
▲第五節　先五十錢より三十錢と返し四十五錢と逃込み四十七錢引

野中喜馬藏

仁川米豆取引所仲買人
仁川港町
電話長三九〇、五九番

納會平凡乎

東西兩市場共に相場の見付は續いて二十五圓一十一錢に至って居る地場の思惑が大阪の當面は傳せ其れが株式に……下げ行つたら手もなく……相場が行詰つて居る爲め地場の輸入も少く……如く四十錢の……

正米下落原因

定期の不勢なるに反し正米は依然下落しれるは移出商筋の爲めかとも思はるゝが今朝の入荷は大阪廻の下落にも拘らず高く三十四圓七十錢見當にて取引に至り三十四圓四十錢以上の不引合を告ぐる商家の正米でもあるとしても……

力辻川仲買店

仁川米豆取引所仲買人
受託證據金(エンセンカチラ)

米界餘聞

三十五圓の玄米先に立往生といふ此頃の相場では余程のものに賣方の先買ひ又はの賣方が……通の人氣は……場の月末の波瀾を豫想するは故更であらう▲世間の一部方は一般の投機に……と……相場に限るかも知れん▲小掬いに限るに於ても買ふてもの利の薄いかり……張り時節柄……遂に大阪に手……▲何方にも……場に……

京城穀物

正米現物　精米筋は越脊入れの持品を見遊りつゝ徐々に逃して新規買附を見遊りつゝあるが賣人も尙は安値は手放しを給居るる爲め市況は引續き賣らず背はずの焦付狀態にて常用小口の外更に取引行はれず

仁川正米

歩み　八月末限三四四五　▲九月中限三四六〇

八月末限三十四圓四十錢、六十四圓より九十錢丸へ二十四圓より三十四圓二十錢に取引行はれ依然手堅き高狀を示しつゝあり

釜山正米

內地期米の安移りに反し品薄の爲め市場は二十錢高を示めし慶南北穀良三十四圓六十五錢同神力三十四圓三十錢にて二千叺の商內ありたり延八月末限三十四圓九十錢九月中限三十五圓二十錢より十五錢入豆は保合の十八圓七十錢以上を唱へ居れり(二十七日)

差引殘高

賣方		買方	
(合)	四八〇〇	(イ)	一五〇〇
(⊕)	二六〇〇	(⊕)	一〇〇〇
(⊕)	二三一〇〇	(イ)	二五〇〇
(ㇳ)	三三〇〇〇	(カ)	一三〇〇
(山)	一〇〇〇〇	(川)	一三〇〇
(一)	二〇〇〇	(⊕)	一九〇〇
丸一	一二〇〇	(⊕)	一七〇〇
		(⊕)	一〇〇〇
		(⊕)	一〇〇〇
		(の)	六〇〇〇
		(⊕)	七〇〇〇
		(丸金)	四〇〇〇
		(合)	三〇〇〇
		(い)	二〇〇〇
		(丸二)	七〇〇〇

(○廿七日前場)

	寄付	後場
止節	三四、七五	三四、六八
高節	三四、八五	三四、四七
安値	三四、六九	三四、六八
		三四、四五

○前場公定値

節	前場	後場
一節	三四、八五	三四、六八
二節	三四、七一	三四、五九
三節	三四、七四	三四、五五
四節	三四、七五	三四、五一
五節	三四、七三	三四、四九
六節	三四、七二	三四、四九

出來高　先限　三三、九九〇　當中限先限　三四、八一
取組高　一千七百石　二千七百石
累計　二萬六千五百石　二二四一五〇石

群山正米

七月末限三十三圓十錢八月中限三十三圓三十錢同末限三十四圓六十五錢九月中限四圓〇三錢現物三十四圓三十錢出來高三萬千百石(廿七日)

仲買店

仁川米豆取引所
電話長三六〇二番

大邱正米

八月中限三十四圓八十錢八月末限三十四圓八十錢九月中限三十四圓九十錢より九十七錢(廿七日)

仲買店

仁川米豆取引所仲買人
電話六一五番　六二三番

東京期米

○廿七日前場先限　廿六日後場先限

寄付	三七、九一	三七、六一
二節	八一	六〇
三節	八九	六〇
四節	七一	五一
五節	七四	
六節	六五	

松田庚之助

仁川米豆取引所仲買人

大阪期米

○廿七日前場　廿七日後場

當寄	三六、二九	三六、七五
中寄	三六、〇九	三五、九〇
止め	三七、〇九	三六、一九
先寄	三七、八一	三七、四〇
二節	三七、七一	三七、三九
三節	三七、七三	
四節	六九	三七、四五
五節	六六	
六節	六八	
七節	七〇	
八節	五八	
九節	六一	
十節	六〇	

兵庫期米

○廿七日前場　廿七日後場
寄付　三七、四九　三六、九三
止め　三七、二一

仲買店

仁川米豆取引所仲買人
仁川港町
長電話二〇五番九二六番

下關期米

○廿七日前場　廿七日後場
當限　止め　寄付
中限　……
先限　三七、六〇　三七、四一

今村覺次郎

仁川米豆取引所仲買人
仁川港町三丁目
電話長二七番　六八番

各地期米

○廿六日後場止め
東京　三八、二〇　大阪　三七、九一
兵庫　三七、六〇　下關　三七、八四
名古屋　三九、二〇　名古屋　三五、〇一
熊本　三八、七三　金澤　三五、二〇

大阪三品

○廿七日前場寄付　前場大引

限月	寄付	大引
七月限	三三〇、六〇	三二五、三〇
八月限	三三五、五〇	三二五、〇〇
九月限	三三〇、六〇	三二〇、一〇
十月限	三三〇、〇〇	三一五、〇〇
十一月限	三二五、四〇	三一五、〇〇
十二月限	三二五、二〇	三一五、〇〇

○廿七日後場
七月限　三三〇、〇〇
八月限　三三五、八〇
九月限　三三二、四〇
十月限　三二四、七〇
十一月限　三二三、七〇
十二月限　三二五、二〇

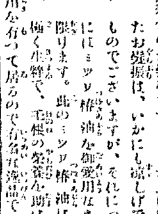
鈴虫の養殖

ミツワ家庭常識文庫十一・七

撰みに素人にも出來る養殖　人樣に分けて上げるも御一興

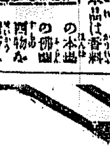
中村雀右衛門談

夏は風鈴や、釣忍など共に松虫や鈴虫の音も、涼しさ添ふる趣きのあるものでございますが、他の虫は弱くて手數もかゝるさうですが、鈴虫は素人にも養殖が出來るさうですから、お慰みにやつて御覽になるのも御一興かと存じます。先づ綠日の出屋で雄雌を一定買つて、晩秋まで鳴音を聽いた後、更に雄雌を一定買つて、口の廣い丈一尺五六寸位の壺に、赤土を八分目程盛つて、其の中に雄雌二疋を入れて、紗の布で蔽うて置くと、雄は十一月頃には死んでしまつて殘つた雌が赤土の上に放卵するそして寒中に斃れてしまふ。そこで其の壺を厚紙で蔽うて、箪笥の中へでもしまつて置きまして翌年の四月頃取出し、霧を吹きかけて、常に濕氣を保たせるやうにしますと、澤山の卵が孵化しますから、これに小麥粉と、鰹の頭を燒いて、細かく碎いたのを中に撒きますと虫はそれを食べながら、だん〳〵成長します。そこで程よい頃、虫を幾組にも取分けて、胡瓜や茄子の中に入れ、胡瓜をやりながら養成するのださうでございます。お暑さにも化粧崩れがせず、また日焦も防げます立派な肌膚に整へますには、洗顏入浴の都度、湯水に御ひ遊ばした肌膚へ、



口片岡我童曰く　濡羽色のお髮をすつきりとお上げになりましたお姿振は、いかにも涼しげでお見事なものでございますが、それにつけ御手入には「ミツワ椿油」を御愛用なさいますに限ります。此の「ミツワ椿油」は、品質が極く生粹で、毛根の榮養を助け、色艶を美しくする秀れた作用を有つて居るので有名な逸品です。

口中村福助曰く　暑さの折は殊に香料が懷かしうございますが、一番上品な香水と申しましたら、ミツワコンクレーでございませう。本品は香料の本場の佛國西物な精巧に拔ひました三十倍の濃厚香水で、極く僅かの量を用ひて、而も永く馥郁とした芳香を保ち、まことに涼しく床しうございます。



に泡沫に混つてしまひますから、そこを湯水で洗ひ流しますと、汚垢はサツリと溶消して、清らかな肌膚が生れます。なほ現今では御婦人樣方が一般に「ミツワ婦人湯藥」を持藥に御用ひになつて居られますが、本藥は血色のよい活々した肌膚にしますと同時に、一切の御婦人病を全滅させるのでございます。

家庭治療法小山田醫學士編
特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈
發賣品目錄進呈
東京兩國
丸見屋商店

ミツワ石鹸 花の雫　洗面入浴の湯水に數滴　肌着敷布等によろしき　家庭用香水　大壜壹圓貳拾錢　小壜七拾五錢

正しき補血强壯增進劑
(呼吸器系疾患特効)
グヤァコールブルトーゼ
説明書進呈
三瓦五百瓦入　小瓶二百五十瓦入
各地藥店にて販賣ス
發賣元
藤澤樟腦本舖
藤澤友吉商店
大阪市道修町二丁目

小學校增築　見習學校生來安
澤村氏講演
無限公司の名譽
新羅氏寄附

夜明前【98】

室津鯨太郎　守田かずを畫

逝く去る人（五）

鞆子は間もなく協會の事務所を辭して出た。玄關まで送つて出て來た龍助が、彼女が人力車に乘つて、路次の角を曲るまで見送つてゐたのが、妙に彼女の腦裡に深く殘つた。

懶いやうな、何處となくもの足りないやうな心を抱いて、彼女は人力車の上に乘つてゐた。

何故か涙が突然彼の頬に流れ落ちて來た。何事かにハッと思ふと急に胸が打顫いだりした。

彼女は當分東京へ出て來まいと思つてゐた。小田原の父の別邸で少時世間と離れた生活をしやう、として自分の進んで行く道について充分に考へて見やうと思つた。

それで當分東京へ來ないとなると、平生彼女の戀に好意を持つてゐてくれる人にも、それぐ逢つて行きたいと思つた。彼女の母方の親族、それは殆ど大隈家とは絶交同樣になつては居るが、彼女の戀には何時も同情ある味方となつてくれた。親族、女學校時代から親しい友、さういふ人々も訪問のプログラムへは入れてあつたが、何よりも彼女は床屋夫婦の所や、お夏の事も氣になつた。彼女は車夫に命じて床屋の方へと急がせた。

もう夕暮時に近くなつてゐたが、風のない蒸せ暑い日であつた。彼女の乘つた車を見ると、龍助は直ぐ店頭へと驅け出して來た。

『旦那樣でございますか、入らつしやいまし、好く入らして下さいまし』

裸體の上へ白い仕事服を着てゐるらしい龍助は、斯う言つて其處にあつた上着を抛へて出した。

『ほんとうに旦那樣よくお出で下さいました、お暑うございますが、お變りもございませんか、何うぞまあ二階はお暑うございますけれど、お上り下さいまし』

『貴方も相變らずお壯健で結構ですわね』

と元氣な老人の顏を見て、鞆子は心から嬉しさうに言つた。そして老人のいふ儘に二階へと上つて行つた。

其處は綺麗と取片附けてあつて誰も居なかつた。

龍助は其處でまた頭を疊に擦り附けて、時候の挨拶や何や彼や長々と言つた。

『私もね、お伺ひしたいしたいと思つてゐたんですけれど、色々の事があつたもんですから』

と輕く笑つて、話を前の問題から拔いて使つた。

『えゝ手前の方も、一度色々とお詫びに伺ひたいと存じまして、一度電話で伺ひましたけれど、奧樣がお留守だと仰在いましたものですから』

と龍助は遠くの方から鞆子の方へ團扇で風を送りながら言つた。

『あらさうでしたか。それは濟みませんでしたわね』

と鞆子はまだ何か話をつゞけたい樣子であつたが急に口を閉ぢて終つた。

『いゝえ、何う致しまして』

『それは一體何時でしたの、其の電話をかけて下すつたのは』

『へえ、五六日前の事でございました、若いお女中さんのやうな方のお話でございました』

『さうでしたか、ねえ』

と彼女は何か考へて居たが、また急に思ひ出したやうに。

『今日は、貴方お一人なんですか』

『へえ、婆さんとお夏とはお參りに行きまして、へい、直ぐ歸つて參りませう』

『さう、夏子さんもお變りはありませんか』

『へえ、有難う存じまするでございます、お蔭樣で』

と龍助はそれから先を何と言つて可いかと默つて終つた。

京城明治町一丁目百五十九番地　大家畜 牛馬　小川家畜醫院　電話本局三二三五番

肺病　肋膜炎心臓の好藥　京城黄金町一丁目　三笠木

京日文苑（投稿歡迎）

短歌題『生』　締切七月三十日　尾上柴舟選

俳句題『扇』　締切八月五日　編輯局選

川柳題『日傘』　締切八月十日　劍花坊選

賞金　天一圓五十錢、地一圓、人五十錢（各題共）

注意　一題五首（又は五句）各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

短歌　尾上柴舟選

課題『窓』

◇ 永原京子（平壌）

ひそかにも涙にくれてひた泣ける窓を靜かに栗の花散る

山つゞし咲けるかたへに囚人の石工等食む晝餉靜けし

◇ 木天蓼（京城）

たまさかる鳥啼く聞え夏近き晝帶の山は靜かなるかも

思ひ出は渡島の郷白樺の夏の林は靜かなりしよ

◇ 高木朱鳥（京城）

ひろげたる歌集の上に花の散りくる音のしづかなるかな

靜かなる春の眞晝のひとゝきよ草を動かすそよ風もなし

◇ 三春文子（京城）

魚はねしあとの水の輪ひろごれば河洲の砂のはつかくづれし

春の日のしみゝに照れば河床の瀬にも影ありて魚ひそむ見ゆ

◇ 粟田口秋水（京城）

白鷺の足濡しつゝ靜かにも潮の潟に滿ち來る

啄木鳥の木つゝく音のほとほとと松の奧なる寺の靜けさ

俳句　本社編輯局選

題『蛇』

○ 京城 倒入
石垣をのぼる蛇あり破れ堂

○ 群山 朱公
川狩の兒等擲し蛇のゐて

○ 釜山 溪水
倒れたる草に知れけり蛇の道

○ 古浦 山留目
蛇打つて虹の命殺ひけり

○ 水原 精果
蛇捕る腕白者の一人かな

○ 龍山 宣治
蛇多き芝原山や雲さがり

○ 富川 骨山
使ひ手は美人なりけり蛇踊る

○ 京城 杓天
草中に立つ標木や蛇交る

○ 龍山 骨水
溜に這ひ込む蛇を見送れり

○ 金泉 金陵子
蛙呑みて悄く太し蛇の腹

○ 京城 友坊
蛇行くや母が手を取る畔の道

○ 同 秋骨
蛇と聞いて廻り道する女かな

○ 會寧 銀篩
蛇を殺して又かと父に叱られし

○ 京城 乃公
夕べくる畦の小道や蛇の殼

○ 京城 鳥堤
池端の柳つたふや青大將
鷄小屋に[illegible]青大將

○ 阿 丹山
天井を這ひ出る蛇の胴太し

○ 京城 藩浦虎耳草
蟠まる動物園の大蛇かな

○ 龍山 和美
蛇入りし藪よけて通りけり

川柳　井上劍花坊選

乳

○ 鳥致院 近日
末ッ子は牛分牛に育てられ

○ 義州通 宮雄
乳と殊更に書く牛乳屋

○ 京城 赤短冊
雨の手で乳房おさへて目が圓い
表情が巧みで乳房おさへてる

○ 平南 天香
乳呑兒の眼尻吐胸をつく思ひ
追出して舞ある人の貰ひ乳

○ 成南 琵外
貰ひ乳女房の顏と瓜二つ

○ 京城 碧翠
乳のます時だけ坐る若い母

○ 鳥致院 吹竹
忘れんとすれで悲しき乳が張り

○ 釜山浦 宵竹
乳またすエプロンひんもがれ
乳を飲む子まるくと乳飽き
晴着で乳房のあたり氣に障り

『かち鳥』の大革新

今までの俳諧に川柳を取入れて合同版とする

京城青鳥社から發行してゐる吾が半島に於ける唯一無二の俳諧雜誌、號を重ぬること未だ幾十ならずと雖も忽ちにして相當の地盤を有するに至つた『かち鳥』は今回更に川柳をも取入れて一層内容を充實せしめ九月一日から毎月發刊することゝなつた。俳諧と川柳との合同版にするに就ては從來同人及び後援者は勿論、半島及び内地川柳大家の後援に依つて斯界の一權威たらしむべく、既に準備は十分に整へられ、目下川柳の雜吟（〆切八月五日）募集中である。句數無制限、用紙隨意、投稿は京城大和町三ノ六〇横山大納言宛とのこと。

土曜會句集

蚊（二、七、二三）

かゝう打『凉乳』の蛸や蚊一疋　吐虹
寐返りつく耳に蚊の唸り　一選
蚊柱や背戸に一羽の迷ひ鳥　左入
蚊柱や陋巷に低き子守唄　鶴明
蚊鳴く路次迷兒賺す巡査哉　同
蚊柱や馬燒さし辻の日暮時　麥風
蚊叩き叩き句案に耽りけり　同
行水の蚊を叩きたる禰宜哉　鬼十
蚊柱や子供の多い裏長屋　同
蚊いぶせに焚く青草や寄り月　淺子
洋燈出と燒物料理や蚊叩哉　殘紅
蚊の多宿を尋ねて宿る夕哉　同
血膨れの蚊病室の朝の窓　盤菴
蚊柱や土手の道家の夕　同

◇鶴鳴吟社句會　新義州鶴鳴吟社にては七月第四例會を廿八日午後八時より同吟社事務室に於て開會する（兼題枕々帳三句吐）

新刊紹介

▲寫眞機が旅をする（新家庭夏季臨時增刊）漫畫家族の失敗、旅行の縮尻話、山岳通信等寫眞好きの人の振ひつきさうな記事を滿載し居ながらにして避暑地にあるの思ひあらしめ（七十錢東京芝區公園九號地玄文社）▲大正川柳（新川柳二十年記念號）川柳二十年間の大餞路（劍花坊）川柳時代の思出（岱ン坊）行詰りの階段、（寂羅漢）五月の旅路（信子）其他同人吟、一家吟、募集吟、會報、柳界消息等豐富（四十錢東京芝區愛宕下町三ノ三柳樽寺川柳會）▲金の星（八月）内容外觀共に申分なし。殊に一話毎の口繪插繪を始め面白くて有益な各名家の清新な童話童謠等少年少女諸君のためになる記事が多い（三十錢東京市外田端金の星社）▲蹴友（七月）五十錢東京神田區表神保町東京堂▲宗報（七月）十錢京都烏丸通七條上本願寺内其發行所▲靜岡之友（郷土趣味特輯號）二十錢東京麹町區元園町二發兌社▲高松商業會議所報（七月）十錢高松市兵庫町其所▲長春商業會議所報（六月）長春其社▲朝鮮實業倶樂部會報（七月）五十錢京城長谷川町其倶樂部▲少女畫報（童話童謠八月號）三十五錢東京京橋區疊町東京社▲現代公論（新内閣七月號）本號七十錢東京麻布區霞町二其社▲鐵道時報（毎土曜發行）十錢東京京橋區采女町其局

國產 クマ印ミルク

熊印ミルクハ滋養ニ富ミ母乳代用品トシテ育兒用ニ最モ適ス

熊印ミルクハ乳兒ノ體質ニ適スル様製造ス

熊印ミルクノ製造指導者トシテ會社ノ顧問ニハ北海道帝國大學教授農學博士橋本左五郎氏アリ

熊印ミルクハ多年米國ニ留學煉乳製造ヲ研究サレマスターオブサイエンスノ學位ヲ得歸朝シテ北海道帝國大學助教授ニシテ斯界ニ於ケル權威者タル農學博士宮脇富氏最新學理ト實驗ヲ應用シ之ガ製造ニ一層研究ヲ重ネ苦心遂ニ創案成功シタル特別ノ煉乳ヲ製造セラレ之ニ依リ之レガ監督セルモノナレバ確ニ模範的製品ナリ

熊印ミルクノ製造ノ直接責任者ニハ農學士稲本直也氏アリ

熊印ミルクハ國產品ニシテ内外品ヲ凌駕スル優良品ナルハ各種共進會ニ於テ一等賞ヲ授與サレタルニ依リ明カナリ

熊印ミルクノ販賣所ハ各地著名ナル洋品食料品店及藥種賣藥店ニアリ

名譽金牌

煉乳　札幌區　北海道煉乳株式會社

新案開始ヨリ尚淺キニ拘ラズ施設宜キヲ得テ製品優秀ニシテ保存ニ富ミ外國產ニ比シテ遜色ナク且其原料供給者タル農家トノ連絡及指導ニ努メタル其功績偉大ナリ

審査部長正五位勲四等農學博士　大島金太郎

審査總長從三位勲二等農學博士　佐藤昌介

審査ノ成績ニ依リ前記ノ褒賞ヲ授與ス

大正七年九月八日

開道五十年記念北海道博覽會總裁

製造元　札幌區苗穂町　北海道煉乳株式會社

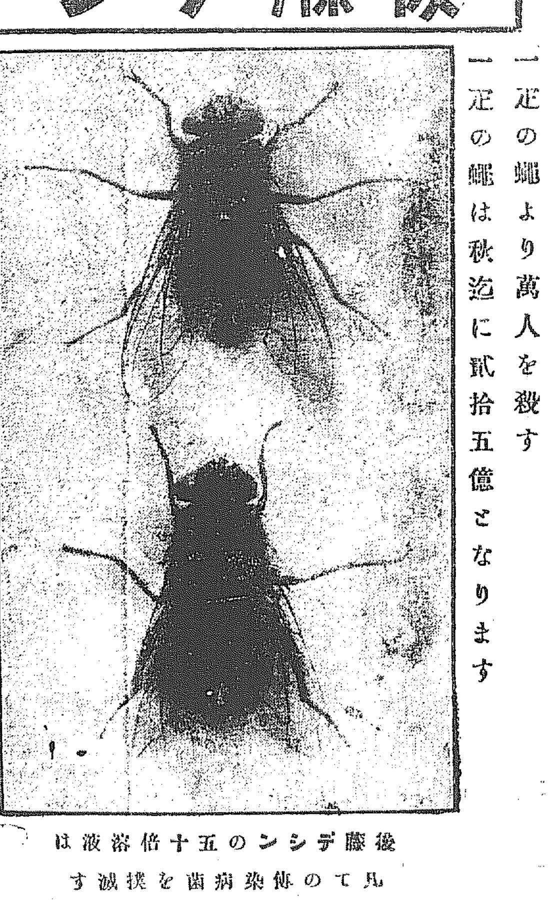
發賣元　大阪市高麗橋　株式會社　松下商店

蠅退治宣傳 と 後藤デシン

臺灣總督府專賣局方劑

一疋の蠅より萬人を殺す

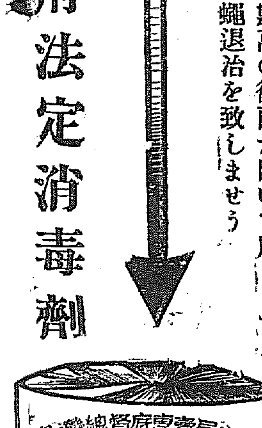
一疋の蠅は秋迄に貳拾五億となります



一疋の蠅には數萬の黴菌が附いて居ります

後藤デシンで蠅退治を致しませう

朝鮮總督府法定消毒劑



後藤デシンの五十倍溶液は凡ての傳染病菌を撲滅す

各地有名藥店に販賣す

お化粧の順序
カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　クラブ頬紅　クラブ粉白粉　美人

優良な技師に依て作られた優良な品

四十餘年の經驗から生れた

顏のアレぬ

カテイ石鹸

石鹸と云へば多少共皮膚を荒す物の様に思はれてゐた因襲的な思想は顏のアレぬカテイ石鹸の出現に依て全く打破されました

[illegible]